
履修計画表

平成 27 年 度

上 野 学 園 大 学

音楽学部 音楽学科
音 楽 専 攻 科

上野学園大学短期大学部

音 楽 科
専攻科音楽専攻

目 次

上 野 学 園 大 学

参照上の注意	1
卒業に必要な単位数表	1
履修計画表① 教養・基礎科目 外国語科目 特別科目 保健体育科目	2
履修計画表② 専門教育科目	
②-1 器楽コース ピアノ専門	3
②-2 器楽コース 管弦打楽器専門	5
②-3 器楽コース ギター専門	7
②-4 器楽コース ハープ専門	9
②-5 器楽コース サクソフォン／ユーフォニアム専門	11
②-6 器楽コース オルガン専門	13
②-7 器楽コース チェンバロ専門	15
②-8 器楽コース ヴィオラ・ダ・ガンバ／リュート／リコーダー専門	17
②-9 声楽コース	19
②-10 グローバル教養コース 音楽学専門	21
②-11 グローバル教養コース 音楽教育専門	23
②-12 グローバル教養コース 文化創造マネジメント専門	25
②-13 演奏家コース ピアノ専門	27
②-14 演奏家コース 管弦打楽器専門	29
②-15 演奏家コース サクソフォン／ユーフォニアム専門	31
②-16 演奏家コース オルガン専門	33
②-17 演奏家コース チェンバロ専門	35
②-18 演奏家コース ヴィオラ・ダ・ガンバ／リュート／リコーダー専門	37
②-19 演奏家コース 声楽専門	39
履修計画表③ 自由科目	41
履修計画表④ 教職課程（音楽学部）	
④-1 教職に関する科目	41
④-2 教科又は教職に関する科目	41
教育職員免許状取得に関する教育課程（教職課程）	42
社会教育主事養成課程	48
履修計画表⑤ 音楽専攻科	
⑤-1 音楽学専攻	49
⑤-2 器楽専攻	49
⑤-3 声楽専攻	49
履修計画表⑥ 教職課程（音楽専攻科）	50
専門教育必修科目「特別講座(2単位)」の履修並びに評価	52

上野学園大学短期大学部

参照上の注意	54
卒業に必要な単位数表	54
履修計画表⑥ 音楽科	
⑥-1 ピアノ専門	55
⑥-2 器楽専門（ギター）	56
⑥-3 器楽専門（フルート）	57
⑥-4 器楽専門（ギター、フルート以外）	58
⑥-5 器楽専門（オルガン、チェンバロ）	59
⑥-6 器楽専門（ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー）	60
⑥-7 声楽専門	61
履修計画表⑦ 教職課程	
⑦-1 教職に関する科目	62
教育職員免許状取得に関する教育課程（教職課程）	63
履修計画表⑧ 音楽療法士養成教育課程	
⑧-1 音楽療法演習・実習に関する科目	67
⑧-2 音楽療法士称号認定に関する科目	67
履修計画表⑨ 補習授業科目	68
履修計画表⑩ 長期履修学生	
⑩-1 ピアノ専門	69
⑩-2 器楽専門（ギター）	70
⑩-3 器楽専門（フルート）	71
⑩-4 器楽専門（ギター、フルート以外）	72
⑩-5 器楽専門（オルガン、チェンバロ）	73
⑩-6 器楽専門（ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー）	74
⑩-7 声楽専門	75
履修計画表⑪ 教職課程（長期履修学生）	
⑪-1 教職に関する科目	76
教育職員免許状取得に関する教育課程（教職課程）（長期履修学生）	77
履修計画表⑫ 音楽療法士養成教育課程（長期履修学生）	
⑫-1 音楽療法演習・実習に関する科目	81
⑫-2 音楽療法士称号認定に関する科目	81
履修計画表⑬ 補習授業科目（長期履修学生）	82
履修計画表⑭ 専攻科	83

音楽学部 音楽学科 履修計画表 平成27年度入学生用

- 参照上の注意**
- 学科目名、授業科目名、授業名に留意すること。
 - 各授業を履修できる年次（学年）は、指定されている。
「履修年次」中の「Ⅰ～Ⅳ」は年次を表し、履修できる年次の欄に単位数が示されている。
 - この履修計画表に沿わない方法で履修すると、卒業に必要な単位を4年間で取得できないことも起こりうる。
 - 「卒業に必要な単位数表」に示す数字は、各学科目における卒業に必要な最低限の単位数である。
 - 各年次で履修できる単位数は上限48単位とする。
 - 外国語科目の履修について
 - (イ) 外国語科目の卒業に必要な単位数は、12単位であるが、英語4単位およびドイツ、フランス、イタリア語の中からいずれか1ヵ国語4単位を必ず含まなければならない。
 - (ロ) 英語Ⅰ、ドイツ語Ⅰ、フランス語Ⅰ、イタリア語Ⅰは、いずれも1週間に2駒の授業をもって4単位とする。（履修計画表では□印で示す。）
 - 専門教育科目の履修について
 - (イ) 履修できる年次は、「履修年次」中の単位数および「単位数×授業数」が記載されている欄により確認できる。
 - (ロ) 単位数に※印が付いている選択科目は、履修許可制または指名制をとっている。
当該年度前年12月および当該年度新学期に、事務部より内容が発表されるので、該当者は所定の手続きをしなければならない。
 - 教育職員免許状を取得しようとする者は、卒業の要件を満たし、履修計画表④に規定する授業科目を履修し、所定の単位を取得しなければならない。
 - 各授業の履修に際しては、学生便覧をよく読むこと。

[単位区分]

- | | | |
|-------|---|-----------------------------------|
| 実技 | ◇ | 週間60分または120分の授業で、1年間に6単位科目 |
| 実技 | * | 週間20分、30分、または40分の授業で、1年間につき2単位の科目 |
| 実習 | □ | 週間2駒（160分）の授業で、1年間につき4単位 |
| 講義／演習 | ◎ | 週間1駒（80分）の授業で、1年間につき4単位 |
| 実習 | ○ | 週間1駒（80分）の授業で、1年間につき2単位 |
| 講義／演習 | ● | 週間1駒（80分）の授業で、半年間につき2単位 |
| その他 | △ | 卒業演奏（合格）により、4単位の科目 |
| その他 | ▲ | 特別講座 |
| 実技 | ★ | 週間2駒（160分）の授業で、半年間につき2単位の科目 |
- (注) 1駒の授業時間は、80分とする。

卒業に必要な単位数表（平成27年度入学生）

学科目名	単位	内 訳
教養・基礎科目	18	
外国語科目	12	英語4以上、 ドイツ語、フランス語、イタリア語の中から4以上
特別科目	0	
保健体育科目	0	
専門教育科目	94	
合計	124	

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定 単位	履修年次				備 考
					I	II	III	IV	
教 養 ・ 基 礎 科 目	哲学1	哲学の変遷	●	2	2				
	哲学2	哲学的な諸問題	●	2	2				
	文学1	バロック期以降の文学と社会1	●	2			2		
	文学2	バロック期以降の文学と社会2	●	2			2		
	美学1	基礎美学	●	2	2				
	美学2	応用美学	●	2	2				
	歴史学1	ヨーロッパの社会と文化	●	2	2				
	歴史学2	ヨーロッパの歴史と芸術	●	2	2				
	法学(日本国憲法)		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	社会学1	現代社会学:つながりの社会学	●	2	2				社会教育主事養成に関する科目
	社会学2	音楽社会学:音楽と社会とのつながり	●	2	2				
	心理学1	基礎心理学:知覚・認知・感情	●	2	2				
	心理学2	応用心理学:性格・社会・文化	●	2	2				
	音響理学1	楽器音響と聴覚心理	●	2	2				
	音響理学2	建築音響と騒音制御	●	2	2				
	生理学1	人体の構造と機能	●	2	2				
	生理学2	脳の生理学	●	2	2				
	音楽心理学	音楽をする人間の心理と行動	●	2		2			
	日本美術史	日本美術の概観と演習	●	2	2				
	ヨーロッパ文化論1	絵画とヨーロッパ文化	●	2	2				
	ヨーロッパ文化論2	現代芸術とヨーロッパ文化	●	2	2				
	環境学	自然・文化環境	●	2	2				
	ヨーロッパ芸術論	オペラと文学	●	2		2			
	イギリス文化と芸術	英国の詩と歌曲	●	2		2			平成27年度開講せず
ドイツ文化と芸術		●	2		2				
卒業に必要な単位数	18単位								
外 国 語 科 目	英語	I(英語コミュニケーション・スキルズ)	□	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目
		II	◎	4		4			
		III	◎	4			4		
		IV	◎	4				4	平成27年度開講せず
	ドイツ語	I	□	4	4				
		II	◎	4		4			
	フランス語	I	□	4	4				
		II	◎	4		4			
	イタリア語	I	□	4	4				
		II	◎	4		4			
卒業に必要な単位数	12単位 英語4単位以上、ドイツ語、フランス語、イタリア語の中から4単位以上、計2ヶ国語以上								
特 別 科 目	音楽療法概論		●	2					
	情報機器の操作		●	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	卒業に必要な単位数	0単位							
育 保 健 体 科 目	保健体育講義		●	2	2			平成27年度開講せず	
	体育実技	健康づくりと運動文化を楽しむ	★	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	卒業に必要な単位数	0単位							

注1.「英語I」は、テストによりクラス分けを行う。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法 B	◎						
	音楽理論 I	和声法 C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4			
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	ピアノ	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目
	合唱・合奏	アンサンブル	○	6	2	2	2		1-2年次はクラス授業、3年次はコンチェルト試験を単位とする
		伴奏法 A	◎	4			4		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)
		演奏法	○	2				2	
卒業に必要な単位数				44 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽教育概論		◎	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2	
		日本音楽史	◎						
		音楽美学(聴取の美学)	◎						
		音楽美学(音楽文化論)	◎						
		音楽教育(音楽教育史)	◎						
		音楽教育(学校音楽論)	◎						
		文化創造論	◎						
	ビジネス経営論	◎					社会教育主事養成に関する科目		
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	原典講読	英語	○	4				2×2	
		ドイツ語	○						
		フランス語	○						
		日本語	○						
平成27年度開講せず									
合唱・合奏	室内楽	○	※6		※2	※2	※2		
	オーケストラ	○	※4	※2×2					
	ウィンドアンサンブル	○	4	2×2					
	合唱	○	4	2×2					
ピアノ教育法		○	2				2		
最新ピアノ指導者育成講義		●	2	2					
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8				4×2		
	中世およびルネサンス音楽	◎							
	古楽概説	◎							
平成27年度開講せず									
副科器楽・声楽	器楽	*	※4	※2×2				個人授業20分	
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習		●	2				2		

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4					
	日本音楽史		◎	4	4×1				1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎							
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I A		○	2	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4					
	音楽理論 I	和声法 B	◎							
	音楽理論 I	和声法 C	◎							
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
	卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	管弦打楽器の一つ	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	弦楽合奏	○	8	2	2	2	2		
		管楽合奏	○							
		打楽器合奏	○							
副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業20分		
卒業に必要な単位数				44 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史		◎	8	4×2				
		日本音楽史		◎						
		音楽美学(聴取の美学)		◎						
		音楽美学(音楽文化論)		◎						
		音楽教育(音楽教育史)		◎						
		音楽教育(学校音楽論)		◎						
		文化創造論		◎						社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論		◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	原典講読	英語		○	4	2×2				
		ドイツ語		○						
		フランス語		○						
		日本語		○						平成27年度開講せず
合唱・合奏	室内楽		○	※6	※2	※2	※2			
	オーケストラ		○	※8	※2×4					
	ウィンド・アンサンブル		○	4	2×2					
	合唱		○	4	2×2					
	伴奏法B		●	2		2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
古楽研究	鍵盤音楽史		◎	8	4×2					
	中世およびルネサンス音楽		◎							
	古楽概説		◎						平成27年度開講せず	
副科器楽(注4)・声楽	器楽		*	※4	※2×2				個人授業20分	
	声楽		*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習			●	2				2		

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 科目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
必修科目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法 B	◎						
	音楽理論 I	和声法 C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4			
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4	
	卒業に必要な単位数				24 単位				
コース必修科目	専門器楽	ギター	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目
	合唱・合奏	アンサンブル	○	8	2	2	2	2	
		ギター伴奏法	○	4			2	2	
		ギター和声	○	2		2			
卒業に必要な単位数				46 単位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽教育概論		◎	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	西洋音楽史		◎	8			4×2	
		日本音楽史		◎					
		音楽美学(聴取の美学)		◎					
		音楽美学(音楽文化論)		◎					
		音楽教育(音楽教育史)		◎					
		音楽教育(学校音楽論)		◎					
		文化創造論		◎					
	ビジネス経営論		◎						
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	原典講読	英語		○	4			2×2	
		ドイツ語		○					
		フランス語		○					
		日本語		○					
	合唱・合奏	室内楽		○	※6	※2	※2	※2	
		オーケストラ		○	※4	※2×2			
ウィンド・アンサンブル			○	4	2×2				
合唱			○	4	2×2				
伴奏法B			●	2		2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
古楽研究	鍵盤音楽史		◎	8			4×2		
	中世およびルネサンス音楽		◎						
	古楽概説		◎						平成27年度開講せず
副科器楽(注4)・声楽	器楽		*	※6	※2×3			個人授業20分	
	声楽		*	※4	※2×2			個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習			●	2			2		

器楽コース 「ギター専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法 B	◎						
	音楽理論 I	和声法 C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4	4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	ハープ	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目
	合唱・合奏	アンサンブル	○	8	2	2	2	2	
	副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業20分
	卒業に必要な単位数				46 単 位				
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽教育概論		◎	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2	
		日本音楽史	◎						
		音楽美学(聴取の美学)	◎						
		音楽美学(音楽文化論)	◎						
		音楽教育(音楽教育史)	◎						
		音楽教育(学校音楽論)	◎						
		文化創造論	◎						
	ビジネス経営論	◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	原典講読	英語	○	4				2×2	
		ドイツ語	○						
		フランス語	○						
		日本語	○						
合唱・合奏	室内楽	○	※6	※2	※2	※2			
	オーケストラ	○	※8	※2×4					
	ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2					
	合唱	○	4	2×2					
	伴奏法B	●	2		2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8			4×2			
	中世およびルネサンス音楽	◎							
	古楽概説	◎						平成27年度開講せず	
副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※6	※2×3				個人授業20分	
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習		●	2				2		

器楽コース 「ハープ専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V 1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V 2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4					
	日本音楽史		◎	4	4×1				1 科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎							
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I A		○	2	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4					
	音楽理論 I	和声法 B	◎							
	音楽理論 I	和声法 C	◎							
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4					4	
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	サクソフォン/ユーフォニアム	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	管楽合奏	○	8	2	2	2	2		
	副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業20分	
	卒業に必要な単位数				46 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史		◎	8	4×2				
		日本音楽史		◎						
		音楽美学(聴取の美学)		◎						
		音楽美学(音楽文化論)		◎						
		音楽教育(音楽教育史)		◎						
		音楽教育(学校音楽論)		◎						
		文化創造論		◎						社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論		◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	原典講読	英語		○	4	2×2				
		ドイツ語		○						
		フランス語		○						
		日本語		○						平成27年度開講せず
	合唱・合奏	室内楽		○	※6	※2	※2	※2		
		オーケストラ		○	※4	※2×2				
		ウィンド・アンサンブル		○	8	2×4				
合唱			○	4	2×2					
伴奏法B			●	2	2				(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
古楽研究	鍵盤音楽史		◎	8	4×2					
	中世およびルネサンス音楽		◎							
	古楽概説		◎						平成27年度開講せず	
副科器楽(注4)・声楽	器楽		*	※6	※2×3				個人授業20分	
	声楽		*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習			●	2					2	

器楽コース 「サクソフォン／ユーフォニアム専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必修 科目	西洋音楽史		◎	4	4					
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目		
	音楽美学		◎							
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I A		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4					
	音楽理論 I	和声法 B	◎							
	音楽理論 I	和声法 C	◎							
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コース 必修 科目	専門器楽	オルガン	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	古楽合奏	○	6		2	2	2		
		通奏低音奏法	○	6	2	2	2		個人授業20分	
		オルガン演奏法	○	2	2					
卒業に必要な単位数				46 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史		◎	8			4×2		
		日本音楽史		◎						
		音楽美学(聴取の美学)		◎						
		音楽美学(音楽文化論)		◎						
		音楽教育(音楽教育史)		◎						
		音楽教育(学校音楽論)		◎						
		文化創造論		◎						社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論		◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2		2			「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	原典講読	英語		○	4			2×2		
		ドイツ語		○						
		フランス語		○						
		日本語		○						平成27年度開講せず
	合唱・合奏	室内楽		○	※6		※2	※2	※2	
		オーケストラ		○	※4	※2×2				
		ウィンドアンサンブル		○	4	2×2				
合唱			○	4	2×2					
伴奏法B			●	2		2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
通奏低音奏法			○	2			2			
古楽研究	鍵盤音楽史		◎	8			4×2		平成27年度開講せず	
	中世およびルネサンス音楽		◎							
	古楽概説		◎							
副科器楽(注4)・声楽	器楽		*	※6		※2×3			個人授業20分	
	声楽		*	※4		※2×2			個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習			●	2				2		

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4					
	日本音楽史		◎	4	4×1				1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎							
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I A		○	2	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目				
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4					
	音楽理論 I	和声法 B	◎							
	音楽理論 I	和声法 C	◎							
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	チェンバロ	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	古楽合奏	○	8	2	2	2	2		
		通奏低音奏法	○	6	2	2	2		個人授業20分	
	卒業に必要な単位数				46 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8	4×2					
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎						社会教育主事養成に関する科目	
	ビジネス経営論	◎								
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	原典講読	英語	○	4	2×2					
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○						平成27年度開講せず	
	合唱・合奏	室内楽	○	※6		※2	※2	※2		
		オーケストラ	○	※4	※2×2					
		ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2					
合唱		○	4	2×2						
伴奏法B		●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
通奏低音奏法		○	2				2			
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8	4×2						
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎						平成27年度開講せず		
副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※6	※2×3				個人授業20分		
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目		
歌唱伴奏演習		●	2				2			

器楽コース 「チェンバロ専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6			2×3		
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2		
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

専門教育科目 [器楽コース ヴィオラ・ダ・ガンバ／リュート／リコーダー専門] (平成27年度入学生) ②-8

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法 B	◎						
	音楽理論 I	和声法 C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4		4			
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	ヴィオラ・ダ・ガンバ/ リュート／リコーダー	◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教育職員免許状取得に関わる科目
	合唱・合奏	古楽合奏	○	8	2	2	2	2	
		鍵盤楽器(注4)	*	6	2	2	2		個人授業20分
卒業に必要な単位数				46 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽教育概論		◎	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2	
		日本音楽史	◎						
		音楽美学(聴取の美学)	◎						
		音楽美学(音楽文化論)	◎						
		音楽教育(音楽教育史)	◎						
		音楽教育(学校音楽論)	◎						
		文化創造論	◎						
	ビジネス経営論	◎					社会教育主事養成に関する科目		
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	原典講読	英語	○	4				2×2	
		ドイツ語	○						
		フランス語	○						
		日本語	○						
平成27年度開講せず									
合唱・合奏	室内楽	○	※6		※2	※2	※2		
	オーケストラ	○	※4	※2×2					
	ウィンドアンサンブル	○	4	2×2					
	合唱	○	4	2×2					
	伴奏法B	●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
	通奏低音奏法	○	4			2	2	個人授業20分	
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8			4×2			
	中世およびルネサンス音楽	◎							
	古楽概説	◎							
平成27年度開講せず									
副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※6	※2×3				個人授業20分	
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習		●	2				2		

器楽コース 「ヴィオラ・ダ・ガンバ／リュート／リコーダー専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	ソルフェージュ I A		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュ II	読譜と表現	○	6		2×3			
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュ I	○						
		(演)ソルフェージュ中級1	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4		4			必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論 I	◎	4		4			
	音楽理論 III	管弦楽法	◎	4		4			
	音楽理論 IV	対位法	◎	4		4			
	音楽理論 V1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論 V2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4		2×2			
		注2 参照	●						
		注2 参照	●						
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目
	文化創造概論		◎	4	4				
	ビジネス経営概論		◎	4	4				
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目	
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				26 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュ II」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュ I」ならびに「音楽理論 I」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 鍵盤楽器及び副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1				1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法 A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法 B	◎						
	音楽理論 I	和声法 C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4	4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門声楽		◇	32	8	8	8	8	個人授業60分 教職員免許状取得に関わる科目
	合唱・合奏	合唱	○	6	2	2	2	教育職員免許状取得に関わる科目	
	副科器楽・声楽	ピアノ	◎	4	1	1	1	1	個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目
	卒業に必要な単位数				46 単 位				
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない 教育職員免許状取得に関わる科目
	音楽美学		◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽教育概論		◎	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8	4×2				
		日本音楽史	◎						
		音楽美学(聴取の美学)	◎						
		音楽美学(音楽文化論)	◎						
		音楽教育(音楽教育史)	◎						
		音楽教育(学校音楽論)	◎						
		文化創造論	◎						社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論	◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	原典講読	英語	○	4	2×2				
		ドイツ語	○						
		フランス語	○						
		日本語	○						平成27年度開講せず
	合唱・合奏	室内楽	○	※6	※2	※2	※2		
合唱		○	2	2					
オーケストラ		○	※4	※2×2					
ウィンドアンサンブル		○	4	2×2					
伴奏法B	伴奏法B	●	2	2				(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
	古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8	4×2				
		中世およびルネサンス音楽	◎						
古楽概説		◎	平成27年度開講せず						
副科器楽・声楽	器楽	*	※6	※2×3				個人授業20分	
歌唱伴奏演習		●	2	2					

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履修年次				備考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	声楽特殊演習Ⅰ(オペラ)		○	4			4			
	声楽特殊演習Ⅱ(ドイツ歌曲・日本歌曲)		○	4			4			
	声楽アンサンブル		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュⅠA		○	2			2		必修科目として履修した者は選択できない	
	ソルフェージュⅡ	読譜と表現	○	6			2×3			
		鍵盤和声	○							
		(演)ソルフェージュⅠ	○							
		(演)ソルフェージュ中級1	○							
	音楽理論Ⅰ	和声法A	◎	4			4		必修科目として履修した者は選択できない	
	音楽理論	(演)音楽理論Ⅰ	◎	4			4			
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅴ1	楽典-基礎	●	2	2					
	音楽理論Ⅴ2	楽典-教員採用試験対策	●	2			2			
	音楽理論特殊講義	注2参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2参照	●							
		注2参照	●							
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
ビジネス経営概論		◎	4	4						
社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
演習	文化創造マネジメント	◎	4			4		社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュⅠ」ならびに「音楽理論Ⅰ」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		◎	4	4				
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法A	◎	4	4				
	音楽理論 I	和声法B	◎						
	音楽理論 I	和声法C	◎						
	音楽理論 II	楽式論	◎	4	4				
卒業演習	卒業論文(レポート含む)	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	音楽学概論		◎	4	4				
	音楽教育概論		◎	4	4×1			1科目選択	
	文化創造概論		◎						
	日本音楽史		◎	4	4×1			1科目選択 必修科目として履修した者は選択できない 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		◎						
	原典講読	英語	○	2	2				
	民族音楽学1		●	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2				
	副科器楽(注4)・声楽		*	6	2	2	2	入学試験の際に受験した楽器・個人授業30分	
	特殊講義	西洋音楽史		◎	8	4	4	4×2	
		音楽美学(聴取の美学)		◎					
		音楽美学(音楽文化論)		◎					
		文化創造論		◎					
		ビジネス経営論		◎					
	演習	西洋音楽史		◎	4		4×1		
音楽美学			◎						
ラテン語		◎	4	4					
卒業に必要な単位数				44 単 位					
選 択 科 目	音楽教育概論		◎	4	4×1			1科目選択 生涯学習概論は社会教育主事養成に関する科目	
	文化創造概論		◎						
	生涯学習概論		◎						
	ビジネス経営概論		◎						
	特殊講義	日本音楽史		◎	8	4	4×2		必修科目として履修した者は選択できない
		音楽美学(聴取の美学)		◎					必修科目として履修した者は選択できない
		音楽美学(音楽文化論)		◎					必修科目として履修した者は選択できない
		音楽教育(学校音楽論)		◎					
		音楽教育(音楽教育史)		◎					
		文化創造論		◎					社会教育主事養成に関する科目
	演習	西洋音楽史		◎	4		4×1		必修科目として履修した者は選択できない
		音楽美学		◎					必修科目として履修した者は選択できない
		音楽教育A		◎					
		音楽教育B		◎					
		文化創造マネジメント		◎					社会教育主事養成に関する科目

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	英語コミュニケーションⅠ		□	4	4				
	英語コミュニケーションⅡ		◎	4		4			
	ファシリテーター概論		○	4	4				
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目
	マネジメント実習		○	2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	○	2	2				社会教育主事養成に関する科目
	社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	○	2	2				社会教育主事養成に関する科目
	原典講読	ドイツ語	○	4	2×2				平成27年度開講せず
		フランス語	○						
		日本語	○						
	合唱・合奏	室内楽	○	※6		※2	※2	※2	
		オーケストラ	○	※4	※2×2				
		ウインド・アンサンブル	○	4	2×2				
		合唱	○	4	2×2				
		伴奏法B	●	2	2				(教職課程を履修する者は和楽器を含む)
	古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8	4×2				平成27年度開講せず
		中世およびルネサンス音楽	◎						
		古楽概説	◎						
	副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※6	※2×3				個人授業20分
		声楽	*	※4	※2×2				個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目
	歌唱伴奏演習		●	2	2				
	ソルフェージュⅠA		○	2	2				必修科目として履修した者は選択できない
	ソルフェージュⅡ	読譜と表現	○	6	2×3				
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュⅠ	○						
		(演)ソルフェージュ中級Ⅰ	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2	2				(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)
	音楽理論Ⅰ	和声法A	◎	4	4				必修科目として履修した者は選択できない
	音楽理論	(演)音楽理論Ⅰ	◎	4	4				
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4	4				
音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4	4					
音楽理論Ⅴ1	楽典-基礎	●	2	2					
音楽理論Ⅴ2	楽典-教員採用試験対策	●	2	2					
音楽理論特殊講義	注2参照	●	4	2×2				平成27年度開講せず	
	注2参照	●							
	注2参照	●							
指揮法		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
作曲法(編曲法を含む)		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
指揮		●	2	2					
卒業に必要な単位数				26 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュⅠ」ならびに「音楽理論Ⅰ」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		○	4	4				
	日本音楽史		○	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		○						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法A	○	4	4				
	音楽理論 I	和声法B	○						
	音楽理論 I	和声法C	○						
	音楽理論 II	楽式論	○	4		4			
	卒業演習	卒業論文(レポート含む)	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	音楽教育概論		○	4	4				
	音楽学概論		○	4	4×1			1科目選択	
	文化創造概論		○						
	日本音楽史		○	4	4×1			1科目選択 必修科目として履修した者は選択できない 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		○						
	音楽理論 V2	楽典・教員採用試験対策	●	2	2				
	民族音楽学1		●	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2				
	副科楽器・声楽	ピアノ	*	6	1:1	1:1	1:1	個人授業40分	
	特殊講義	音楽教育(音楽教育史)	○	4	4	4×1			
		音楽教育(学校音楽論)	○						
		西洋音楽史	○	4	4	4×1			
		音楽美学(聴取の美学)	○						
		音楽美学(音楽文化論)	○						
		文化創造論	○						
	ビジネス経営論	○							
	演習	音楽教育A	○	4			4×1		
		音楽教育B	○						
	音楽授業観察実習		○	4	4				
	リコーダー合奏		●	2		2			
歌唱伴奏演習		●	2		2				
音楽教職実習		○	0			0			
卒業に必要な単位数				44 単 位					
選 択 科 目	音楽学概論		○	4	4×1			1科目選択 必修科目として履修した者は選択できない 生涯学習概論は社会教育主事養成に関する科目	
	生涯学習概論		○						
	文化創造概論		○						
	特殊講義	西洋音楽史	○	8	4	4×2			必修科目として履修した者は選択できない
		日本音楽史	○				必修科目として履修した者は選択できない		
		音楽美学(聴取の美学)	○				必修科目として履修した者は選択できない		
		音楽美学(音楽文化論)	○				必修科目として履修した者は選択できない		
文化創造論	○				必修科目として履修した者は選択できない 社会教育主事養成に関する科目				
ビジネス経営論	○				必修科目として履修した者は選択できない				

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定単位 または 上限 単位数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	演習	音楽教育A	○	4			4×1		必修科目として履修した者は選択できない	
		音楽教育B	○						必修科目として履修した者は選択できない	
		西洋音楽史	○							
		音楽美学	○							
		文化創造マネジメント	○							社会教育主事養成に関する科目
	英語コミュニケーションⅠ		□	4	4					
	英語コミュニケーションⅡ		○	4		4				
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	マネジメント概論		○	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	2		2			「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	社会教育実習1	ボランティア・インターシップ	○	2		2			社会教育主事養成に関する科目	
	社会教育実習2	ボランティア・インターシップ	○	2		2			社会教育主事養成に関する科目	
	原典講読	英語	○	4			2×2			
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○							平成27年度開講せず
	合唱・合奏	室内楽	○	※6		※2	※2	※2		
		オーケストラ	○	※4	※2×2					
		ウインド・アンサンブル	○	4	2×2					
		合唱	○	4	2×2					
		伴奏法B	●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
	古楽研究	鍵盤音楽史	○	8			4×2			
		中世およびルネサンス音楽	○							平成27年度開講せず
		古楽概説	○							
	副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※6		※2×3			個人授業20分	
		声楽	*	※4		※2×2			個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	ピアノ教育法		●	2		2				
	ソルフェージュⅠA		○	2		2			必修科目として履修した者は選択できない	
	ソルフェージュⅡ	読譜と表現	○	6			2×3			
		鍵盤和声	○							
(演)ソルフェージュⅠ		○								
(演)ソルフェージュ中級Ⅰ		○								
ソルフェージュ	合唱	○	2		2			(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)		
音楽理論Ⅰ	和声法A	○	4		4			必修科目として履修した者は選択できない		
音楽理論	(演)音楽理論Ⅰ	○	4		4					
音楽理論Ⅲ	管弦楽法	○	4		4					
音楽理論Ⅳ	対位法	○	4		4					
音楽理論Ⅴ1	楽典-基礎	●	2	2						
音楽理論特殊講義	注2参照	●	4			2×2				
	注2参照	●								
	注2参照	●							平成27年度開講せず	
指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目		
作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目		
指揮		●	2		2					
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。
 注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。
 注3. 「ソルフェージュⅠ」ならびに「音楽理論Ⅰ」は、テストによりクラス分けを行う。
 注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
必 修 科 目	西洋音楽史		○	4	4				
	日本音楽史		○	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽美学		○						
	特別講座		▲	2	2				
	ソルフェージュ I A		○	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュ I B		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I C		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I D		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	ソルフェージュ I E		○			教育職員免許状取得に関わる科目			
	音楽理論 I	和声法A	○	4	4				
	音楽理論 I	和声法B	○						
	音楽理論 I	和声法C	○						
	音楽理論 II	楽式論	○	4	4				
	卒業演習	卒業制作	△	4				4	
卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	文化創造概論		○	4	4				
	ビジネス経営概論		○	4	4				
	英語コミュニケーション I		□	4	4				
	英語コミュニケーション II		○	4	4				
	ファシリテーター概論		○	4	4			社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント概論		○	4	4				
	民族音楽学1		●	2	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2				
	特殊講義	文化創造論		○	4	4			社会教育主事養成に関する科目
		ビジネス経営論		○	4	4			
	マネジメント実習		○	2	2			「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	演習	文化創造マネジメント	○	4		4		社会教育主事養成に関する科目	
	歴史学 1		●	4	2×2			コース必修科目として2科目(4単位)の単位取得を することに加え、P2の「教養・基礎科目」から卒業 に必要な単位数(4年間で18単位)を取得すること	
	歴史学 2		●						
	社会学 1		●						
	社会学 2		●						
	心理学 1		●						
	心理学 2		●						
	ヨーロッパ文化論 1		●						
ヨーロッパ文化論 2		●							
環境学		●							
日本音楽史		○	4	4×1			1科目選択 日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目 音楽美学は必修科目として履修した者は選択できない		
音楽美学		○							
音楽学概論		○							
卒業に必要な単位数				50 単 位					
選 択 科 目	生涯学習概論		○	4	4×1			社会教育主事養成に関する科目	
	音楽学概論		○			コース必修科目として履修した者は選択できない			
	日本音楽史		○			必修科目として履修した者は選択できない			
	音楽美学		○			必修科目として履修した者は選択できない			
	音楽教育概論		○						
	特殊講義	西洋音楽史		○	8	4×2			
		日本音楽史		○					
		音楽美学(聴取の美学)		○					
		音楽美学(音楽文化論)		○					
		音楽教育(学校音楽論)		○					
音楽教育(音楽教育史)		○							

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
選 択 科 目	演習	西洋音楽史	○	4			4×1		
		音楽美学	○						
		音楽教育A	○						
		音楽教育B	○						
	社会教育実習1	ボランティア・インターシップ	○	2		2		社会教育主事養成に関する科目	
	社会教育実習2	ボランティア・インターシップ	○	2		2		社会教育主事養成に関する科目	
	原典講読	英語	○	2		2			
	原典講読	ドイツ語	○	2		2×2			
		フランス語	○						
		日本語	○						
	合唱・合奏	オーケストラ	○	※4		※2×2			
		ウインド・アンサンブル	○	4		2×2			
		合唱	○	4		2×2			
		伴奏法B	●	2			2	(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
	副科器楽(注4)・声楽	器楽	*	※16		※2×8			個人授業20分
		声楽						個人授業20分 教育職員免許状取得に関わる科目	
	ソルフェージュⅡ	読譜と表現	○	6		2×3			
		鍵盤和声	○						
		(演)ソルフェージュⅠ	○						
		(演)ソルフェージュ中級Ⅰ	○						
	ソルフェージュ	合唱	○	2		2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	○	4		4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	○	4		4			
	音楽理論Ⅴ1	楽典-基礎	●	2	2				
	音楽理論Ⅴ2	楽典-教員採用試験対策	●	2		2			
	音楽理論特殊講義	注2参照	●	4		2×2			
注2参照		●							
注2参照		●					平成27年度開講せず		
指揮法		○	2			2	教育職員免許状取得に関わる科目		
作曲法(編曲法を含む)		●	2			2	教育職員免許状取得に関わる科目		
指揮		●	2			2			
卒業に必要な単位数				20 単 位					

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 「ソルフェージュⅠ」ならびに「音楽理論Ⅰ」は、テストによりクラス分けを行う。

注4. 副科器楽でピアノを選択した場合は、半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	ピアノ	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	室内楽	○	8	2	2	2	2		
		伴奏法A	◎	4			4		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
		演奏法	○	2				2		
卒業に必要な単位数				46 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				日本音楽史は教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2		
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	演習	西洋音楽史	◎	4				4		
		音楽美学	◎							
		音楽教育A	◎							
		音楽教育B	◎							
		文化創造マネジメント	◎							
	原典講読	英語	○	4				2×2		
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○							
合唱・合奏	アンサンブル	○	4	2	2					
	オーケストラ	○	※4	※2×2						
	ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2						
	合唱	○	4	2×2						
ピアノ教育法		○	2				2			
最新ピアノ指導者育成講義		●	2		2					
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8				4×2			
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副科器楽(注3)・声楽	器楽	*	※8	※2×4				個人授業30分		
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目		
歌唱伴奏演習		●	2				2			

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2参照	●							
		注2参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2			2			
	指揮法		○	2				2	教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2				2	教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				24 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科楽器でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
	卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	管弦打楽器の一つ	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	室内楽	○	8	2	2	2	2		
	副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業30分	
	卒業に必要な単位数				44 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8	4	4	4	4	2	
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							
	ビジネス経営論	◎								
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファンリテーター概論		○	4	4					
	演 習	西洋音楽史	◎	4	4	4	4	4	4	
		音楽美学	◎							
		音楽教育A	◎							
		音楽教育B	◎							
		文化創造マネジメント	◎							
	原 典 講 読	英語	○	4	4	2	2	2	2	平成27年度開講せず
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○							
	合 唱 ・ 合 奏	弦楽合奏	○	※8	※2	※2	※2	※2	※2	
		管弦合奏	○							
		打楽器合奏	○							
オーケストラ		○	※8	※2×4						
ウィンドアンサンブル		○	4	2×2						
合唱		○	4	2×2						
伴奏法B		●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
古 楽 研 究	鍵盤音楽史	◎	8	4	4	2	2	2	平成27年度開講せず	
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副 科 器 楽 (注3)・ 声 楽	器楽	*	※8	※2×3				個人授業30分		
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目		
歌唱伴奏演習		●	2				2			

演奏家コース 「管弦打楽器専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2 参照	●							
		注2 参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科器楽でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	サクソフォン/ユーフォニウム	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	室内楽	○	8	2	2	2	2	管楽合奏を履修	
	副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業30分	
	卒業に必要な単位数				44 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8	4	4	4	2	2	
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							
	ビジネス経営論	◎								
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファンリテーター概論		○	4	4					
	演 習	西洋音楽史	◎	4	4	4	4	4	4	
		音楽美学	◎							
		音楽教育A	◎							
		音楽教育B	◎							
		文化創造マネジメント	◎							
	原 典 講 読	英語	○	4	4	4	4	2	2	
ドイツ語		○								
フランス語		○								
日本語		○								
合 唱 ・ 合 奏	管楽合奏	○	※8	※2	※2	※2	※2	※2		
	オーケストラ	○	※4		※2×2					
	ウィンド・アンサンブル	○	8	2×4						
	合唱	○	4	2×4						
	伴奏法B	●	2			2			(教職課程を履修する者は和楽器を含む)	
古 楽 研 究	鍵盤音楽史	◎	8	4	4	2	2	2		
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副 科 器 楽 (注3)・ 声 楽	器楽	*	※8	※2×4				個人授業30分		
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目		
歌唱伴奏演習		●	2				2			

演奏家コース「サクソフォン／ユーフォニウム専門」(平成27年度入学生)

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2 参照	●							
		注2 参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科器楽でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	オルガン	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	室内楽(古楽)	○	6		2	2	2		
		通奏低音奏法	○	6	2	2	2		個人授業20分	
		オルガン演奏法	○	2	2					
卒業に必要な単位数				46 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2		
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							
	マネジメント概論	◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
	マネジメント実習	○	※2		2			[「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする社会教育主事養成に関する科目]		
	ファシリテーター概論	○	4	4						
	演習	西洋音楽史	◎	4				4		
		音楽美学	◎							
		音楽教育A	◎							
		音楽教育B	◎							
		文化創造マネジメント	◎							4
	原典講読	英語	○	4				2×2		
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○							
合唱・合奏	オーケストラ	○	※4	※2×2						
	ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2						
	合唱	○	4	2×2						
	伴奏法B	●	2		2			(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
	通奏低音奏法	○	2				2	個人授業20分		
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8				4×2			
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副科器楽(注3)・声楽	器楽	*	※8	※2×4				個人授業30分		
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目		
歌唱伴奏演習		●	2				2			

演奏家コース「オルガン専門」(平成27年度入学生)

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2参照	●							
		注2参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2		2			「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2		2					
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科器楽でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考		
					I	II	III	IV			
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2					
	音楽美学		◎	4				4			
	特別講座		▲	2	2						
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目		
	音楽理論 I		◎	4	4						
	音楽理論 II		◎	4		4					
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4			
	卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	チェンバロ	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目		
	合唱・合奏	室内楽(古楽)	○	8	2	2	2	2			
		通奏低音奏法	○	6	2	2	2				
	卒業に必要な単位数				46 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目		
	音楽教育概論		◎	4	4						
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目		
	民族音楽学2		●	2	2						
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2			
		日本音楽史	◎								
		音楽美学(聴取の美学)	◎								
		音楽美学(音楽文化論)	◎								
		音楽教育(音楽教育史)	◎								
		音楽教育(学校音楽論)	◎								
		文化創造論	◎								社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論	◎									
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
	ファンリテーター概論		○	4	4						
	演習	西洋音楽史	◎	4				4			
		音楽美学	◎								4
		音楽教育A	◎								4
		音楽教育B	◎								4
		文化創造マネジメント	◎								4
	原典講読	英語	○	4				2×2		平成27年度開講せず	
		ドイツ語	○								
		フランス語	○								
日本語		○									
合唱・合奏	オーケストラ	○	※4	※2×2							
	ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2							
	合唱	○	4	2×2							
	伴奏法B	●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)			
	通奏低音奏法	○	2				2	個人授業20分			
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8				4×2		平成27年度開講せず		
	中世およびルネサンス音楽	◎									
	古楽概説	◎									
副科器楽(注3)・声楽	器楽	*	※8	※2×4				個人授業30分			
	声楽	*	※4	※2×2				個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目			
歌唱伴奏演習		●	2				2				

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2 参照	●							
		注2 参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科器楽でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

専門教育科目 [演奏家コース ヴィオラ・ダ・ガンバ/リュート/リコーダー専門] (平成27年度入学生) ②-18

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規定単位 または 上限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
卒業に必要な単位数				24 単 位						
コ ー ス 必 修 科 目	専門器楽	ヴィオラ・ダ・ガンバ/ リュート/リコーダー	◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	室内楽(古楽)	○	8	2	2	2	2		
		鍵盤楽器(注3)	*	6	2	2	2		個人授業30分	
卒業に必要な単位数				46 単 位						
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8				4×2		
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							社会教育主事養成に関する科目
	ビジネス経営論	◎								
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファシリテーター概論		○	4	4					
	演習	西洋音楽史	◎	4				4		
		音楽美学	◎							
		音楽教育A	◎							
		音楽教育B	◎							
		文化創造マネジメント	◎							4
	原典講読	英語	○	4				2×2		
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
日本語		○	平成27年度開講せず							
合唱・合奏	オーケストラ	○	※4	※2×2						
	ウィンドアンサンブル	○	4	2×2						
	合唱	○	4	2×2						
	伴奏法B	●	2			2		(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
	通奏低音奏法	○	2				2	個人授業20分		
古楽研究	鍵盤音楽史	◎	8				4×2			
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副科器楽(注3)・声楽	器楽	*	※8	※2×4					個人授業30分	
	声楽	*	※4	※2×2					個人授業30分 教育職員免許状取得に関わる科目	
歌唱伴奏演習		●	2				2			

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	ソルフェージュ	合唱	○	2			2		(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)	
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2 参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2 参照	●							
		注2 参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 鍵盤楽器及び副科楽器でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
必 修 科 目	西洋音楽史	西洋音楽史実習	◎	4	2	2				
	音楽美学		◎	4				4		
	特別講座		▲	2	2					
	ソルフェージュ I		○	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽理論 I		◎	4	4					
	音楽理論 II		◎	4		4				
	卒業演習	卒業演奏	△	4				4		
	卒業に必要な単位数				24 単 位					
コ ー ス 必 修 科 目	専門声楽		◇	32	8	8	8	8	個人授業120分 教職員免許状取得に関わる科目	
	合唱・合奏	合唱	○	6	2	2	2			
	副科器楽・声楽	ピアノ	*	4	1	1	1	1	個人授業30分	
	卒業に必要な単位数				46 単 位					
選 択 科 目	日本音楽史		◎	4	4				教育職員免許状取得に関わる科目	
	音楽教育概論		◎	4	4					
	民族音楽学1		●	2	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	民族音楽学2		●	2	2					
	特殊講義	西洋音楽史	◎	8	4	4	4	4	2	4×2
		日本音楽史	◎							
		音楽美学(聴取の美学)	◎							
		音楽美学(音楽文化論)	◎							
		音楽教育(音楽教育史)	◎							
		音楽教育(学校音楽論)	◎							
		文化創造論	◎							
	ビジネス経営論	◎								
	マネジメント概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目	
	マネジメント実習		○	※2	2				「マネジメント概論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
	ファンリテーター概論		○	4	4					
	演 習	西洋音楽史	◎	4	4	4	4	4	4	4
		音楽美学	◎							
		音楽教育1	◎							
		音楽教育2	◎							
		文化創造マネジメント	◎							
	原 典 講 読	英語	○	4	4	4	4	4	2×2	平成27年度開講せず
		ドイツ語	○							
		フランス語	○							
		日本語	○							
	合 唱 ・ 合 奏	合唱	○	2				2		
		オーケストラ	○	※4	※2×2					
		ウィンド・アンサンブル	○	4	2×2					
伴奏法B		●	2				2	(教職課程を履修する者は和楽器を含む)		
古 楽 研 究	鍵盤音楽史	◎	8	4	4	4	2	4×2	平成27年度開講せず	
	中世およびルネサンス音楽	◎								
	古楽概説	◎								
副科器楽(注3)・声楽	器楽	*	※8	※2×4				個人授業30分		
歌唱伴奏演習		●	2				2			
声楽特殊演習 I (オペラ)		○	4	4						
声楽特殊演習 II (ドイツ歌曲・日本歌曲)		○	4	4						
重唱		○	2				2			
声楽アンサンブル		○	2				2	(教職課程を履修する者は日本の伝統的な歌唱を含む)		

演奏家コース 「声楽専門」 (平成27年度入学生)

学科 目名	授 業 科 目 名	授 業 名	単 位 区 分	規 定 単 位 ま た は 上 限 単 位 数	履 修 年 次				備 考	
					I	II	III	IV		
選 択 科 目	ソルフェージュ中級1		○	2	2					
	ソルフェージュ中級2		○	2		2				
	ソルフェージュ上級1		○	2			2			
	ソルフェージュ上級2		○	2				2		
	音楽理論上級1		◎	4			4			
	音楽理論上級2		◎	4				4		
	音楽理論Ⅲ	管弦楽法	◎	4			4			
	音楽理論Ⅳ	対位法	◎	4			4			
	音楽理論特殊講義	注2参照	●	4			2×2			平成27年度開講せず
		注2参照	●							
		注2参照	●							
	演奏者のための心理学		●	2		2				
	指揮法		○	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	作曲法(編曲法を含む)		●	2			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	文化創造概論		◎	4	4					
	ビジネス経営概論		◎	4	4					
	社会教育実習1	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目	
社会教育実習2	ボランティア・インターンシップ	●	2			2		「文化創造概論」及び「特殊講義:文化創造論」の単位取得を履修の条件とする 社会教育主事養成に関する科目		
生涯学習概論		◎	4	4				社会教育主事養成に関する科目		
指揮		●	2			2				
卒業に必要な単位数				26 単 位						

注1. ※印は、履修者を選抜する科目を表す。

注2. 「音楽理論特殊講義」「ソルフェージュⅡ」については、毎学年度、授業名の異なる複数の授業を設ける。

注3. 副科楽器でピアノを選択した場合は半期1単位とする。

自由科目(履修者指定の科目)

③

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定 単位	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
自由 科目	人文系特殊演習		○	2	2				平成27年度開講せず

注 この項に掲げる科目の単位は、卒業に必要な単位に含まない。

教職に関する科目

④-1

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定 単位	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
教 職 に 関 す る 科 目	教師論		●	2		2			
	教育原理		●	2		2			
	教育心理学		●	2		2			
	教育社会学	社会の変化と 教育のかたち	●	2			2		
	教育課程総論		●	2		2			
	音楽教育法Ⅰ		●	2			2		
	音楽教育法Ⅱ		●	2			2		
	特別活動研究		●	2		2			
	メディア教育論		●	2		2			
	生徒指導論		●	2			2		
	カウンセリング概論		●	2			2		
	教育実習		●	5				5	事前・事後指導1単位を含む
	教職実践演習		●	2				2	

教科又は教職に関する科目

④-2

学科 目名	授業科目名	授業名	単位 区分	規定 単位	履 修 年 次				備 考
					I	II	III	IV	
に教科 又は 教職 に関する 科目	道徳教育研究		●	2			2		高一種

1 教育職員免許法施行規則に定める科目と本学で開講する科目

(1)教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目と本学で開講する科目

これらの科目の中には卒業要件単位に含まれないものもあるが、教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
日本国憲法	2	教養・基礎科目	法学（日本国憲法）	2
体育	2	保健体育科目	体育実技	2
外国語コミュニケーション	2	外国語科目	英語 I（英語コミュニケーション・スキルズ）	4
情報機器の操作	2	特別科目	情報機器の操作	2
単位数合計	8	単位数合計		10

(2)教科に関する科目と本学で開講する科目

この表では、教育職員免許法施行規則に定める各科目区分において履修が義務づけられる必要最低限の科目と単位数を示す。教職課程履修者は全て履修しなければならない。

○器楽コース

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数	
	中一種	高一種			中一種	高一種
ソルフェージュ	20	20	専門教育科目	ソルフェージュ I (A・B・C・D・E から 1つを選択)	2	2
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）				副科器楽・声楽（声楽）	2	2
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）				ソルフェージュ（合唱） (日本の伝統的な歌唱を含む※)	2	2
指揮法				専門器楽	32	32
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）				合唱・合奏（伴奏法 B）※ (和楽器を含む※)	2	2
				指揮法	2	2
				日本音楽史	4	4
	民族音楽学 1	2	2			
	作曲法 (編曲法を含む)	2	2			

※ピアノ専門においては「伴奏法 A」（4 単位）の履修を以て「伴奏法 B」に読み替える。

※教職課程履修者は、和楽器研究：箏／日本の伝統的な歌唱研究：箏歌を履修しなければならない。

○声楽コース

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目					
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数			
	中一種	高一種			中一種	高一種		
ソルフェージュ	20	20	専門教育科目	ソルフェージュ I (A・B・C・D・E から1つを選択)	2	2		
声楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)				専門声楽	32	32		
				合唱・合奏 (合唱)	6	6		
				声楽アンサンブル (日本の伝統的な歌唱を含む※)	2	2		
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)						副科器楽・声楽 (器楽)	4	4
指揮法						合唱・合奏 (伴奏法 B) (和楽器を含む※)	2	2
音楽理論、作曲法 (編曲法を含む。) 及び音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)						指揮法	2	2
				日本音楽史	4	4		
				民族音楽学 1	2	2		
			作曲法 (編曲法を含む)	2	2			

※教職課程履修者は、和楽器研究：箏／日本の伝統的な歌唱研究：箏歌を履修しなければならない。

○グローバル教養コース

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目					
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数			
	中一種	高一種			中一種	高一種		
ソルフェージュ	20	20	専門教育科目	ソルフェージュ I (A・B・C・D・E から1つを選択)	2	2		
声楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)				副科器楽・声楽 (声楽)	2	2		
				ソルフェージュ (合唱) (日本の伝統的な歌唱を含む※)	2	2		
				副科器楽・声楽 (器楽)	6	6		
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)						合唱・合奏 (伴奏法 B) (和楽器を含む※)	2	2
指揮法						指揮法	2	2
音楽理論、作曲法 (編曲法を含む。) 及び音楽史 (日本の伝統音楽及び民族音楽を含む。)						日本音楽史	4	4
						民族音楽学 1	2	2
						作曲法 (編曲法を含む)	2	2

※教職課程履修者は、和楽器研究：箏／日本の伝統的な歌唱研究：箏歌を履修しなければならない。

○演奏家コース（器楽専門）

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数	
	中一種	高一種			中一種	高一種
ソルフェージュ	20	20	専門教育科目	ソルフェージュ I	2	2
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）				副科器楽・声楽（声楽）	2	2
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）				ソルフェージュ（合唱） （日本の伝統的な歌唱を含む※）	2	2
指揮法				専門器楽	32	32
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）				合唱・合奏（伴奏法 B）※ （和楽器を含む※）	2	2
				指揮法	2	2
				日本音楽史	4	4
	民族音楽学 1	2		2		
	作曲法 （編曲法を含む）	2	2			

※ピアノ専門においては「伴奏法 A」（4 単位）の履修を以て「伴奏法 B」に読み替える。

※教職課程履修者は、和楽器研究：箏／日本の伝統的な歌唱研究：箏歌を履修しなければならない。

○演奏家コース（声楽専門）

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数	
	中一種	高一種			中一種	高一種
ソルフェージュ	20	20	専門教育科目	ソルフェージュ I	2	2
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）				専門声楽	32	32
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）				合唱・合奏（合唱）	6	6
指揮法				声楽アンサンブル （日本の伝統的な歌唱を含む※）	2	2
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）				副科器楽・声楽（器楽）	4	4
				合唱・合奏（伴奏法 B） （和楽器を含む※）	2	2
				指揮法	2	2
				日本音楽史	4	4
	民族音楽学 1	2	2			
	作曲法 （編曲法を含む）	2	2			

※教職課程履修者は、和楽器研究：箏／日本の伝統的な歌唱研究：箏歌を履修しなければならない。

(3)教職に関する科目と本学で開講する科目

卒業要件単位には含まれないが、教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				本学で開講する科目			
科目	各科目が定める必要事項	最低修得単位数		学科目	科目	単位数	
		中一種	高一種			中一種	高一種
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	2	教職に関する科目	教師論	2	2
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	6		教育原理	2	2
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）				教育心理学	2	2
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項				教育社会学	2	2
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	12	6		教育課程総論	2	2
	・各教科の指導法				音楽教育法Ⅰ	2	2
	・道徳の指導法				音楽教育法Ⅱ	2	2
	・特別活動の指導法				道徳教育研究※	2	
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）				特別活動研究	2	2
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法	4	4		メディア教育論	2	2
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			生徒指導論	2	2	
教育実習		5	3	教育実習（事前指導1単位を含む）	5	5	
教職実践演習		2	2	教職実践演習	2	2	
単位数合計		31	23	単位数合計		31	29

(4)教科又は教職に関する科目と本学で開講する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分			本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数		学科目	科目	単位数	
	中一種	高一種			中一種	高一種
教科又は教職に 関する科目	8	16	教科又は 教職に関 する科目	道徳教育研究※		2
			教科に関 する科目	20 単位超過分の科目	8	8
			教職に関 する科目	23 単位超過分の科目		6

※「道徳教育研究」の取扱い

中一種では「教職に関する科目」、高一種では「教科又は教職に関する科目」となる。

2 教育実習を履修するための条件

4年次で教育実習を履修するためには、3年次修了までに下表に定める科目の単位を取得しなければならない。

科目	単位数	科目	単位数
教師論	2	音楽教育法Ⅱ	2
教育原理	2	道徳教育研究	2
教育心理学	2	特別活動研究	2
教育社会学	2	メディア教育論	2
教育課程総論	2	生徒指導論	2
音楽教育法Ⅰ	2	カウンセリング概論	2
単位数合計			24

3 介護等体験の概要

(1)介護等体験の義務づけ

中学校教諭の免許状を取得しようとする場合には、介護等体験を行うことが義務づけられている。

(2)介護等体験の受入施設及び日数

特別支援学校（盲・聾・養護学校） 2年次において2日間
 社会福祉施設（高齢者施設等） 3年次において連続して5日間

(3)介護等体験の内容

介護等体験とは、「障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験」であるが、具体的には、介護や介助のほか、高齢者や障害者の話し相手、散歩の付添い、あるいは掃除や洗濯などの施設職員の仕事の補助等、幅広い体験が想定される。

<資料>

1 免許状の種類

課程認定を受けた学部・学科・コース			免許状の種類
音楽学部	音楽学科	器楽コース 声楽コース グローバル教養コース 演奏家コース	中学校教諭一種免許状（教科≪音楽≫） 高等学校教諭一種免許状（教科≪音楽≫）

2 免許状取得の条件

- (1)本学を卒業し学士の学位を有すること。（基礎資格）
 (2)下表に従って、規定された単位を取得すること。

教育職員免許状を取得するために必要とする最低修得単位数

科目区分	中一種	高一種
教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8	8
教科に関する科目	20	20
教職に関する科目	31	23
教科又は教職に関する科目	8	16

- (3)中学校教諭免許状と高等学校教諭免許状を取得するには、それぞれ必要な単位数が異なるが、双方の免許状を取得することを目標とする。

法令上の科目		本学で開講する科目			
科目	単位数	学科目	科目	単位数	履修区分
生涯学習概論	4	専門教育科目	生涯学習概論	4	必修
社会教育計画	4		特殊講義：文化創造概論	4	必修
社会教育演習 社会教育実習 社会教育課題研究	4		演習：文化創造マネジメント	4	選択必修
			社会教育実習 1	2	選択必修
			社会教育実習 2	2	選択必修
社会教育特講Ⅰ (現代社会と社会教育)	12		教職に関する科目	教育社会学	2
		教養・基礎科目	社会学 1	2	選択
社会教育特講Ⅱ (社会教育活動・事業・施設)		専門教育科目	マネジメント概論	4	必修
			マネジメント実習	2	選択
社会教育特講Ⅲ (その他必要な科目)		教職に関する科目	教育原理	2	選択
			教育心理学	2	選択
計	24		単位数合計	30	

●音楽専攻科

○音楽学専攻

⑤-1

学科 目名	授業科目名	単位 区分	規定単位または 上限単位数	備 考
必修 科目	特別講義	◎	4	
	特殊研究	◆	6	
	ヨーロッパ古典語	◎	4	
	修了論文	◎	4	
	修了に必要な単位数			18 単 位
選択 科目	音楽教育	◎	4	
	音楽史	◎	4	
	音楽美学	◎	4	
	応用音楽理論	◎	4	
	古楽実習	◎	4	
	器楽	☆	4	
	声楽			
修了に必要な単位数			12 単 位	

○器楽専攻

⑤-2

学科 目名	授業科目名	単位区分	規定単位または 上限単位数	備 考
必修 科目	専門器楽	◇	6	
	合奏	◎	4	
	特殊研究	◎	4	
	修了演奏	△	4	
	特殊研究報告書	◎	4	
	修了に必要な単位数			22 単 位
選択 科目	音楽史	◎	4	
	音楽美学	◎	4	
	音楽教育	◎	4	
	応用音楽理論	◎	4	
	古楽実習	◎	4	
修了に必要な単位数			8 単 位	

○声楽専攻

⑤-3

学科 目名	授業科目名	単位区分	規定単位または 上限単位数	備 考
必修 科目	声楽	◇	6	
	重唱	◎	4	
	特殊研究	◎	4	
	修了演奏	△	4	
	特殊研究報告書	◎	4	
	修了に必要な単位数			22 単 位
選択 科目	音楽史	◎	4	
	音楽美学	◎	4	
	音楽教育	◎	4	
	応用音楽理論	◎	4	
	古楽実習	◎	4	
修了に必要な単位数			8 単 位	

[単位区分] ◇ 週間60分または120分の授業で、1年間につき6単位の科目

◆ 週間1駒の授業で、1年間につき6単位の科目

☆ 週間20分、30分、40分の授業で、1年間につき4単位の科目

◎ 週間1駒の授業で、1年間につき4単位の科目

△ 修了演奏(合格)により、4単位の科目

注1. 1駒の授業時間は、80分とする。

注2. 「修了論文」「修了演奏」は教育職員免許状(高専修)の単位に充当できない。

1 教育職員免許法施行規則に定める科目と本学で開講する科目

教科又は教職に関する科目と本学で開講する科目

○音楽学専攻

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数	最低修得単位数
教科又は教職に 関する科目	24	必修科目	特別講義	4	14
			特殊研究	6	
			ヨーロッパ古典語	4	
		選択科目	音楽教育	4	12
			音楽史	4	
			音楽美学	4	
			応用音楽理論	4	
			古楽実習	4	
			器楽 声楽	4	

○器楽専攻

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目			
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数	最低修得単位数
教科又は教職に 関する科目	24	必修科目	専門器楽	6	18
			合奏	4	
			特殊研究	4	
			特殊研究報告書	4	
		選択科目	音楽史	4	8
			音楽美学	4	
			音楽教育	4	
			応用音楽理論	4	
			古楽実習	4	

○声楽専攻

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科			
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数	最低修得単位数
教科又は教職に 関する科目	24	必修科目	声楽	6	18
			重唱	4	
			特殊研究	4	
			特殊研究報告書	4	
		選択科目	音楽史	4	8
			音楽美学	4	
			音楽教育	4	
			応用音楽理論	4	
			古楽実習	4	

<資料>

1 免許状の種類

課程認定を受けた専攻科・専攻		免許状の種類
音楽専攻科	音楽学専攻 器楽専攻 声楽専攻	高等学校教諭専修免許状（教科≪音楽≫）

2 免許状取得の条件

(1)音楽専攻科を修了すること。(基礎資格)

(2)大学の学部で教職課程を履修し、高等学校教諭一種免許状（教科≪音楽≫）をすでに取得していること。

(3)下表に従って、規定された単位を取得すること。

教育職員免許状を取得するために必要とする最低修得単位数

科目区分	高専修		留意事項
教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8		高一種で取得した単位を充当する。
教科に関する科目	20		
教職に関する科目	23		
教科又は教職に関する科目	40	16	専攻科で修得しなければならない。
		24	

専門教育必修科目「特別講座(2単位)」の履修並びに評価

1. この規程は、専門教育必修科目「特別講座(2単位)」(以下、「特別講座」とする。)を履修する学生について、当該科目の履修ならびに評価に関する事項を定める。
2. 「特別講座」を履修する学生は、本大学により毎学年度4回以上開催される「特別公開講座」に出席するものとする。
3. 「特別講座」を履修する学生は、在学期間(但し休学期間および学則第7条5に該当する場合を除く)中に開催される「特別公開講座」への出席状況により、その評価を受ける。
4. 「特別講座」の評価は次の基準に拠るものとし、評価A,B,Cを合格、Dを不合格とする。
A=在学期間中に開催される「特別公開講座」に85%相当の回数(ただし計算上小数点以下各桁を四捨五入する。以下同じ)以上出席した場合。
B=在学期間中に開催される「特別公開講座」に75%相当の回数以上出席した場合。
C=在学期間中に開催される「特別公開講座」に66%相当の回数以上出席した場合。
D=「特別公開講座」への出席回数がCの基準に満たない場合。
5. 「特別講座」を履修している学生が「特別公開講座」に出席できない場合、その理由を所定の手続きにより届出なければならない。
 - (1) 本大学により公式に認められた「教育実習」「介護等体験」、または行事に参加のため、「特別公開講座」に出席できない場合は、出席と認定される。ただし、この場合にも、前項に掲げる届出を行わなければならない。
 - (2) 卒業年度末において、「特別講座」の評価Dに該当の学生がある場合、当該の学生は所定の手続きにより、「特別講座研究報告書」を提出するものとする。「特別講座研究報告書」の課題提出者ならび評価担当者はグローバル教養コース主任とする。
 - (3) 「特別講座」の評価Dに該当の学生について、学部長は毎年度末に、第5項に掲げる届出および第7項に掲げる「特別講座研究報告書」の評価に基づき、評価をCに認定することができる。

短期大学部 音楽科 履修計画表 平成27年度入学生用

- 参照上の注意**
- 各授業の履修に際しては、学生便覧をよく読むこと。
 - 選択科目については、自己の専門との関連を十分考慮して授業科目の選択を行わなければならない。
 - 履修年次の欄中1年次、2年次、3年次（長期履修学生）のいずれでも履修できる科目を2年次（3年次：長期履修学生）になってから履修しようとする場合、他の必修科目との関連で履修できないことがあり得るので、十分注意しなければならない。
 - 各年次で履修できる単位数は上限48単位（長期履修学生は30単位）とする。
 - 外国語科目の履修について
外国語科目の卒業に必要な単位数は、8単位であるが、「英語Ⅰ」4単位および「英語Ⅱ」、「独語」、「伊語」の中から1ヵ国語4単位を必ず含まなければならない。
 - 「言語表現」の個人面接は、別に定められた時間表に従って、必ず全員が受けなければならない。
 - 教育職員免許状を取得しようとする者は、卒業の要件を満たし、履修計画表⑦に規定する授業科目を履修し、所定の単位を取得しなければならない。
 - 音楽療法士（2種）の称号を取得しようとする者は、卒業の要件を満たし、履修計画表⑧に規定する授業科目を履修し、所定の単位を取得しなければならない。
 - 音楽科で実施する入学後到達度テスト等の結果、補習が必要と判定された者は、履修計画表⑨に規定する科目を履修しなければならない。
 - 長期履修学生の履修計画表は69ページから掲載されている。

卒業に必要な単位数表（平成27年度入学生）

学科目名	単位	内 訳	
教養・基礎科目	8		
外国語科目	8	「英語Ⅰ」4 「英語Ⅱ」「独語」「伊語」の中から4	
保健体育科目	2	「保健体育講義」「体育実技」	
専門教育科目	44	必修科目 26	
		選択必修科目	
		ピアノ専門	12
		器楽専門(ギター)	8または10
		器楽専門(フルート)	14
		器楽専門(ギター、フルート以外)	10
		器楽専門(オルガン、チェンバロ)	14
		器楽専門(ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー)	14
		声楽専門	14
		選択科目	
		ピアノ専門	6
		器楽専門(ギター)	10または8
		器楽専門(フルート)	14
		器楽専門(ギター、フルート以外)	8
		器楽専門(オルガン、チェンバロ)	4
		器楽専門(ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー)	4
		声楽専門	4
		選択必修科目	
		ピアノ専門 長期履修学生	14
		器楽専門(ギター) 長期履修学生	10
器楽専門(フルート) 長期履修学生	8または10		
器楽専門(ギター、フルート以外) 長期履修学生	14		
器楽専門(オルガン、チェンバロ) 長期履修学生	14		
器楽専門(ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー) 長期履修学生	14		
声楽専門 長期履修学生	14		
選択科目			
ピアノ専門 長期履修学生	6		
器楽専門(ギター) 長期履修学生	10または8		
器楽専門(フルート) 長期履修学生	14		
器楽専門(ギター、フルート以外) 長期履修学生	8		
器楽専門(オルガン、チェンバロ) 長期履修学生	4		
器楽専門(ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー) 長期履修学生	4		
声楽専門 長期履修学生	4		
合計	62		

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次		履修単位		備考	
				I	II	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2		8以上	18以上	音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	法学（日本国憲法）	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	社会学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
情報処理演習Ⅱ	2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目				
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4		4以上	1ヵ国語4単位を選択必修とする	コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目	
	英語Ⅱ	4	通年		4				
	独語	4	通年		4				
	伊語	4	通年		4				
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1		2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26	44以上	音楽療法士養成に関する科目
			4	通年		4			
		作編曲法	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		音楽史	4	通年	4				
		和声法Ⅰ	2	通年	2				
		和声法Ⅱ	2	通年		2			
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4				
	選択必修科目	ソルフェージュ	2	通年	2		12	教育職員免許状取得に関わる科目	
		合唱Ⅰ	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目	
		副科声楽	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目	
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目	
		ピアノ伴奏法	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目	
		ピアノ特殊講義	2	半期		2			
	選択科目	ピアノアンサンブルⅠ	2	通年	2		6以上	44以上	音楽療法士養成に関する科目
		ピアノアンサンブルⅡ	2	通年		2			
		民族音楽学	2	半期		2			諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2			
		管弦楽法	2	半期		2			
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		合唱Ⅱ	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
		臨床心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
副科器楽	副科器楽	2	通年	2		6以上	44以上	音楽療法士養成に関する科目	
		2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目	
	ピアノ伴奏法演習A	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目	
	ピアノ伴奏法演習B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目	
	ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2				大学との単位互換科目	
	ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2			大学との単位互換科目	
	指揮法	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない	
教育合奏	2	通年		2	教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない				
卒業に必要な単位数								62単位以上	

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次		履修単位		備考			
				I	II	小計	大計				
教養・基礎科目	文学	2	半期	2		8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目			
	美学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
	法学 (日本国憲法)	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目			
	社会学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
	心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目			
	音響学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
	音楽心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目			
	生理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目			
	医学概論	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
	社会福祉	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
	情報処理演習 I	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目			
情報処理演習 II	2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目						
外国語科目	英語 I	4	通年	4		4 以上	1 ヶ国語 4 単位を選択必修とする	コミュニケーションを含む 教育職員免許状取得に関わる科目			
	英語 II	4	通年		4						
	独語	4	通年		4						
	伊語	4	通年		4						
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1		2		教育職員免許状取得に関わる科目			
	体育実技	1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目			
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26	44 以上	音楽療法士養成に関する科目		
			4	通年		4					
		作編曲法	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
		音楽史	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目		
		和声法 I	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目		
		和声法 II	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目		
		楽曲分析 I	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目		
	選択必修科目	ソルフェージュ	2	通年	2		副科ピアノを履修しない場合は 8 履修する場合は 10		教育職員免許状取得に関わる科目		
		合唱 I	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目		
		器楽合奏 I	2	通年	2				副科ピアノを履修しない場合は10以上履修する場合は 8 以上		音楽療法士養成に関する科目
		器楽合奏 II	2	通年		2					副科ピアノを履修しない場合は副科声楽を 2 年間履修するものとする
		副科ピアノ	2	通年	2						音楽療法士養成に関する科目
	副科声楽	2	通年	2		副科声楽を履修する場合は 2 年間履修するものとする					
	選択科目	民族音楽学	2	半期		2	副科ピアノを履修しない場合は10以上履修する場合は 8 以上	44 以上	諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
		楽曲分析 II	2	半期		2					
		管弦楽法	2	半期		2					
		鍵盤和声 I	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
		鍵盤和声 II	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目		
		合唱 II	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法概論	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論 I	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論 II	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論 III	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法技法	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目		
		臨床心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目		
		副科器楽	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目		
ピアノ伴奏法演習 A		1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目					
ピアノ伴奏法演習 B	1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目						
ウィンドアンサンブル I	2	通年	2		大学との単位互換科目						
ウィンドアンサンブル II	2	通年		2	大学との単位互換科目						
ピアノ伴奏法	2	半期		2	教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない						
指揮法	2	通年	2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない						
教育合奏	2	通年		2	教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない						
卒業に必要な単位数								62 単位以上			

科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次		履修単位		備考	
				I	II	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2		8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	法学 (日本国憲法)	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	社会学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習 I	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
情報処理演習 II	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語 I	4	通年	4		4 以上		コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目	
	英語 II	4	通年		4				
	独語	4	通年		4				
	伊語	4	通年		4			1 ヶ国語 4 単位を選択必修とする	
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1		2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目
			4	通年		4			
		作編曲法	2	通年		2			
		音楽史	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法 I	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
		和声法 II	2	通年		2			
		楽曲分析 I	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目
		ソルフェージュ	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	選択必修科目	合唱 I	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目	
		器楽合奏 I	2	通年	2		14		
		器楽合奏 II	2	通年		2			
		副科ピアノ	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		副科声楽	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		フルートオーケストラ I	2	通年	2				
		フルートオーケストラ II	2	通年		2			
	選択科目	民族音楽学	2	半期		2		4以上	
		楽曲分析 II	2	半期		2			
		管弦楽法	2	半期		2			
		鍵盤和声 I	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目
		鍵盤和声 II	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		合唱 II	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 I	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 II	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 III	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
		臨床心理学	2	半期	2				教職課程履修者は選択できない 音楽療法士養成に関する科目
		副科器楽	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法演習 A	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法演習 B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目
ウィンドアンサンブル I	2	通年	2			大学との単位互換科目			
ウィンドアンサンブル II	2	通年		2		大学との単位互換科目			
ピアノ伴奏法	2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない			
指揮法	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない			
教育合奏	2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない			
卒業に必要な単位数								62 単位以上	

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次		履修単位		備考	
				I	II	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2		8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	法学 (日本国憲法)	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	社会学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2		2	音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2		2	音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習 I	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
情報処理演習 II	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語 I	4	通年	4		4 以上		コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目	
	英語 II	4	通年		4				
	独語	4	通年		4			1 ヶ国語 4 単位を選択必修とする	
	伊語	4	通年		4				
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1		2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目
			4	通年		4			
		作編曲法	2	通年		2			
		音楽史	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法 I	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
		和声法 II	2	通年		2			
		楽曲分析 I	4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目
		ソルフェージュ	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目
	選択必修科目	器楽合奏 I	2	通年	2		10		
		器楽合奏 II	2	通年		2			
		副科ピアノ	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
	副科声楽	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目		
	選択科目	民族音楽学	2	半期		2	8以上 44 以上		諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析 II	2	半期		2			
		管弦楽法	2	半期		2			
		鍵盤和声 I	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目
		鍵盤和声 II	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		合唱 II	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 I	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 II	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論 III	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
		臨床心理学	2	半期	2				教職課程履修者は選択できない音楽療法士養成に関する科目
		副科器楽	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法演習 A	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法演習 B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目
		ウィンドアンサンブル I	2	通年	2				大学との単位互換科目
		ウィンドアンサンブル II	2	通年		2			大学との単位互換科目
	ピアノ伴奏法	2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない		
指揮法	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない			
教育合奏	2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない			
卒業に必要な単位数								62 単位以上	

学科 科目名	授業科目名	授業名	規定 単位	履修 年限	履修年次		履修単位		備考	
					I	II	小計	大計		
教養・基礎科目	文学		2	半期	2		8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目	
	美学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	法学 (日本国憲法)		2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目	
	社会学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	心理学		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音響学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	生理学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
外国語科目	英語 I		4	通年	4		4 以上	1 外国語 4 単位を選択必修とする	教育職員免許状取得に関わる科目	
	英語 II		4	通年		4			音楽療法士養成に関する科目	
	独語		4	通年		4			コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目	
	伊語		4	通年		4				
保健体育科目	保健体育講義		1	半期	1		2	教育職員免許状取得に関わる科目		
	体育実技		1	通年	1			教育職員免許状取得に関わる科目		
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26	44 以上	音楽療法士養成に関する科目	
			4	通年		4				
		作編曲法	2	通年		2				
		音楽史	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法 I	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		和声法 II	2	通年		2				
		楽曲分析 I	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
	選択必修科目	ソルフェージュ	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目		
		合唱 I	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
		副科声楽	2	通年		2				
		鍵盤和声 I	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目		
		通奏低音奏法 I	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
	選択科目	古楽研究	鍵盤音楽史	4	通年		4		個人授業 20 分	
		古楽合奏 I		2	通年	2			大学との単位互換科目	
		古楽合奏 II		2	通年		2		大学との単位互換科目	
		民族音楽学		2	半期		2		諸民族の音楽を含む	
		楽曲分析 II		2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目	
		管弦楽法		2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目	
		鍵盤和声 II		2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目	
		通奏低音奏法 II		2	通年		2		個人授業 20 分	
		古楽研究	古楽概説	4	通年		4		大学との単位互換科目	
			中世およびルネサンス音楽	4	通年		4		大学との単位互換科目	
		ピアノ特殊講義		2	半期		2			
		合唱 II		2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法概論		2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論 I		2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論 II		2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論 III		2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法技法		2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目	
		臨床心理学		2	半期	2			教職課程履修者は選択できない	
選択科目	副科ピアノ		2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目		
	副科器楽		2	通年	2					
			2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目		
	ピアノ伴奏法演習 A		1	半期		1		音楽療法士養成に関する科目		
	ピアノ伴奏法演習 B		1	半期		1		音楽療法士養成に関する科目		
	ウィンドアンサンブル I		2	通年	2			大学との単位互換科目		
	ウィンドアンサンブル II		2	通年		2		大学との単位互換科目		
	ピアノ伴奏法		2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目		
								音楽療法士養成に関する科目		
								卒業に必要な単位数に含まない		
指揮法		2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目			
教育合奏		2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目			
							卒業に必要な単位数に含まない			
							教育職員免許状取得に関わる科目			
							卒業に必要な単位数に含まない			
卒業に必要な単位数									62 単位以上	

学科目名	授業科目名	授業名	規定単位	履修年限	履修年次		履修単位		備考					
					I	II	小計	大計						
教養・基礎科目	文学		2	半期	2		8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目					
	美学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目					
	法学 (日本国憲法)		2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目					
	社会学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目					
	心理学		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目					
	音楽学		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目					
	音楽心理学		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目					
	生理学		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目					
	医学概論		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目					
	社会福祉		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目					
	情報処理演習 I		2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目					
情報処理演習 II		2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目								
外国語科目	英語 I		4	通年	4		4 以上	4	コミュニケーションを含む 教育職員免許状取得に関わる科目					
	英語 II		4	通年		4			1 外国語 4 単位を選択必修とする					
	独語		4	通年		4								
	伊語		4	通年		4								
保健体育科目	保健体育講義		1	半期	1		2		教育職員免許状取得に関わる科目					
	体育実技		1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目					
必修科目	専門科目		4	通年	4		26	14	音楽療法士養成に関する科目					
			4	通年		4								
	作編曲法		2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目					
	音楽史		4	通年	4				音楽療法士養成に関する科目					
	和声法 I		2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目					
	和声法 II		2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目					
	楽曲分析 I		4	通年	4				教育職員免許状取得に関わる科目					
	ソルフェージュ		2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目					
	合唱 I		2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目					
	古楽合奏 I		2	通年	2				2	大学との単位互換科目				
			2	通年		2				大学との単位互換科目				
	古楽研究	鍵盤音楽史		4	通年				4	大学との単位互換科目				
		古楽概説		4	通年					大学との単位互換科目				
		中世およびルネサンス音楽		4	通年					大学との単位互換科目				
	副科ピアノ		2	通年	2				2	音楽療法士養成に関する科目				
			2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目				
	副科声楽		2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目					
	専門教育科目	民族音楽学		2	半期				2	4 以上	44 以上	諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目		
				2	半期				2			音楽療法士養成に関する科目		
		楽曲分析 II		2	半期				2			音楽療法士養成に関する科目		
		管弦楽法		2	半期				2			音楽療法士養成に関する科目		
		鍵盤和声 I		2	通年	2						教育職員免許状取得に関わる科目		
		鍵盤和声 II		2	通年				2			音楽療法士養成に関する科目		
		古楽研究	ピアノ以前の鍵盤音楽		4	通年						4	大学との単位互換科目	
			古楽概説		4	通年							4	選択必修科目として履修したものは 選択できない
			中世およびルネサンス音楽		4	通年							4	音楽療法士養成に関する科目
合唱 II			2	通年		2	音楽療法士養成に関する科目							
音楽療法概論			2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目							
音楽療法各論 I			2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目							
音楽療法各論 II			2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目							
音楽療法各論 III			2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目							
音楽療法技法			2	通年	2		音楽療法士養成に関する科目							
臨床心理学			2	半期	2		教職課程履修者は選択できない							
副科器楽			2	通年	2		2	音楽療法士養成に関する科目						
			2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目						
ピアノ伴奏法演習 A			1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目							
ピアノ伴奏法演習 B			1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目							
ウィンドアンサンブル I		2	通年	2		大学との単位互換科目								
ウィンドアンサンブル II		2	通年		2	大学との単位互換科目								
ピアノ伴奏法		2	半期		2	教育職員免許状取得に関わる科目								
指揮法		2	通年	2		2	音楽療法士養成に関する科目							
		2	通年		2		卒業に必要な単位数に含まない							
		2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目							
教育合奏		2	通年		2	卒業に必要な単位数に含まない								
卒業に必要な単位数									62 単位以上					

学科 科目名	授業科目名	規定 単位	履修 年限	履修年次		履修単位		備考
				I	II	小計	大計	
教養・基礎科目	文学	2	半期	2		8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目
	美学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
	法学（日本国憲法）	2	半期	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
	社会学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
	心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
	音響学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
	音楽心理学	2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目
	生理学	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
	医学概論	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
	社会福祉	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目
外国語科目	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
	情報処理演習Ⅱ	2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目		
	英語Ⅰ	4	通年	4		4	4 以上	1ヵ国語4単位を選択必修とする
	英語Ⅱ	4	通年		4			
独語	4	通年		4				
伊語	4	通年		4				
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1		2	教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1			教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26	音楽療法士養成に関する科目
			4	通年		4		
		作編曲法	2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		音楽史	4	通年	4			教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅱ	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4			音楽療法士養成に関する科目
		ソルフェージュ	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目
	選択必修科目	副科ピアノ	2	通年	2		14	音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法	2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		合唱Ⅱ	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目
		声楽アンサンブルⅠ	2	通年	2			
		声楽アンサンブルⅡ	2	通年		2		
		声楽特殊演習	2	通年		2		
		選択科目	民族音楽学	2	半期			2
	楽曲分析Ⅱ		2	半期		2		
	管弦楽法		2	半期		2		
	鍵盤和声Ⅰ		2	通年	2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	鍵盤和声Ⅱ		2	通年		2	音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法概論		2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅰ		2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅱ		2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅲ		2	半期		2	音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法技法		2	通年	2		音楽療法士養成に関する科目	
	選択科目	臨床心理学	2	半期	2		教職課程履修者は選択できない 音楽療法士養成に関する科目	
副科器楽		2	通年	2		音楽療法士養成に関する科目		
		2	通年		2	音楽療法士養成に関する科目		
ピアノ伴奏法演習A		1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目		
ピアノ伴奏法演習B		1	半期		1	音楽療法士養成に関する科目		
ウィンドアンサンブルⅠ		2	通年	2		大学との単位互換科目		
ウィンドアンサンブルⅡ		2	通年		2	大学との単位互換科目		
指揮法		2	通年	2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない		
教育合奏		2	通年		2	教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない		
卒業に必要な単位数								62 単位以上

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次		備考
				I	II	
教職に関する科目	教師論	2	半期	2		
	教育原理	2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目
	教育史	2	半期	2		
	教育心理学	2	半期	2		
	発達心理学	2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目
	音楽科教科教育法	2	半期	2		音楽療法士養成に関する科目
	道徳教育の研究	2	半期	2		
	特別活動	1	半期	1		
	教育方法論	2	半期	2		
	生徒指導	2	半期	2		
	教育相談	2	半期	2		
	教育実習	5	半期		5	事前・事後指導1単位を含む
	教職実践演習	2	半期		2	

1 教育職員免許法施行規則に定める科目と本学で開講する科目

(1)教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目と本学で開講する科目

教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
日本国憲法	2	教養・基礎科目	法学（日本国憲法）	2
体育	2	保健体育科目	体育実技	1
			保健体育講義	1
外国語コミュニケーション	2	外国語科目	英語 I	4
情報機器の操作	2	教養・基礎科目	情報処理演習 I	2
単位数合計	8	単位数合計		10

(2)教科に関する科目と本学で開講する科目

この表では、教育職員免許法施行規則に定める各科目区分において履修が義務づけられる必要最低限の科目と単位数を示す。これらの科目の中には卒業要件単位に含まれないものもあるが、教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
ソルフェージュ	10	専門教育 科目	ソルフェージュ	2
			鍵盤和声 I	2
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）			合唱 I（日本の伝統的な歌唱を含む※）	2
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）			ピアノ伴奏法	2
指揮法			教育合奏（和楽器を含む※）	2
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）			指揮法	2
			音楽史	4
			和声法 I	2
			和声法 II	2
			作編曲法	2
	楽曲分析 I	4		
	民族音楽学（諸民族の音楽を含む）	2		

※教職課程履修者は、教育合奏／教育合奏『和楽器（長唄）』を履修しなければならない。

(3)教職に関する科目と本学で開講する科目

卒業要件単位には含まれないが、教職課程履修者は全ての必修科目を履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			本学で開講する科目			
科目	各科目が定める必要	最低修得単位数	学科目	科目	単位数	
					必修	選択
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、サービス及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職に関する科目	教師論	2	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	4		教育原理	2	
				教育史		2
				教育心理学	2	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法 ・道徳の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4		発達心理学		2
				音楽科教科教育法	2	
				道徳教育の研究	2	
				特別活動	1	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	4		教育方法論	2	
				生徒指導	2	
			教育相談	2		
教育実習		5	教育実習 （事前・事後指導1単位を含む）	5		
教職実践演習		2	教職実践演習	2		
単位数合計		21	単位数合計		28	

(4)教科又は教職に関する科目と本学で開講する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
教科又は教職に 関する科目	4	教科に関 する科目	10 単位超過分の科目	4
		教職に関 する科目	21 単位超過分の科目	

2 教育実習を履修するための条件

2年次で教育実習を履修するためには、1年次修了までに下表に定める科目の単位を取得しなければならない。

科目	単位数	科目	単位数
教師論	2	特別活動	1
教育原理	2	教育方法論	2
教育心理学	2	生徒指導	2
音楽科教科教育法	2	教育相談	2
道徳教育の研究	2		
単位数合計			17

3 介護等体験の概要

(1)介護等体験の義務づけ

中学校教諭の免許状を取得しようとする場合には、介護等体験を行うことが義務づけられている。

(2)介護等体験の受入施設及び日数

特別支援学校（盲・聾・養護学校） 2年次において2日間

社会福祉施設（高齢者施設等） 2年次において連続して5日間

(3)介護等体験の内容

介護等体験とは、「障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験」であるが、具体的には、介護や介助のほか、高齢者や障害者の話し相手、散歩の付添い、あるいは掃除や洗濯などの施設職員の仕事の補助等、幅広い体験が想定される。

<資料>

1 免許状の種類

課程認定を受けた学科	免許状の種類
音楽科	中学校教諭二種免許状（教科≪音楽≫）

2 免許状取得の条件

(1)本学を卒業し短期大学士の学位を有すること。(基礎資格)

(2)下表に従って、規定された単位を取得すること。

教育職員免許状を取得するために必要とする最低修得単位数

科目区分	中二種
教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8
教科に関する科目	10
教職に関する科目	21
教科又は教職に関する科目	4

音楽療法士称号認定に関する表

音楽療法 演習・実習に関する科目（履修計画表⑥に掲載されていない科目）

⑧-1

学科目名	授業科目名	規定 単位	履修 年限	履修年次		備考
				I	II	
音楽療法 演習・実習に 関する科目	音楽療法総合演習	2	通年		2	卒業に必要な単位数に含まない
	音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)	3		3		卒業に必要な単位数に含まない

音楽療法士(2種)養成に関する科目

⑧-2

学科目名	科目群	授業科目名	規定 単位	単位数		備考
				必修	選択	
音楽に関する分野	理論に関する科目	和声法Ⅰ	18	2		
		和声法Ⅱ		2		
		作編曲法		2		
		音楽史		4		
		民族音楽学			2	
		音楽心理学		2		
		専門科目(ピアノ、器楽または声楽)		4		
	実技に関する科目	ソルフェージュ		2		
		鍵盤和声Ⅰ		2		
		鍵盤和声Ⅱ			2	
		合唱Ⅰ		2		
		合唱Ⅱ			2	
		ピアノ伴奏法		2		ピアノ・声楽専攻生以外は卒業に必要な単位数に含まない
		ピアノ伴奏法演習A			1	
		ピアノ伴奏法演習B			1	
		指揮法			2	卒業に必要な単位数に含まない
		副科ピアノ			4	
		副科声楽			2	
		副科器楽			2	
		音楽療法に関する 分野			音楽療法概論	8
音楽療法各論Ⅰ	2					
音楽療法各論Ⅱ	2					
音楽療法各論Ⅲ	2					
音楽療法技法	2					
音楽療法総合演習	2					
音楽療法の関連分 野(教育、福祉、医学 ・看護、心理に関する 科目)	教育に関する科目	教育原理	12	2		卒業に必要な単位数に含まない
		音楽科教科教育法			2	卒業に必要な単位数に含まない
	福祉に関する科目	社会福祉		2		
		医学・看護に 関する科目		医学概論	2	
	生理学				2	
	心理学				2	
	心理に関する科目	臨床心理学		2		
発達心理学		2		卒業に必要な単位数に含まない		
音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)	音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)	3	3		施設介護実習、社会福祉施設 等体験学習を含む	
合 計		41 単位以上		49	24	

なお、上記「音楽療法士(2種)養成に関する科目」に掲載されていない教養・基礎科目(「文学」「美学」「法学(日本国憲法)」「社会学」「音響学」「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」)の中から「情報処理演習Ⅰ」を含み4単位取得することも、併せて義務づけられる。

補習授業科目

補習授業科目

⑨

学科目名	授業科目名	規定 単位	履修 年限	履修年次		備 考
				I	II	
補習科目	基礎和声	2	通年	2	※	卒業に必要な単位数に含まない
	基礎ソルフェージュ	1	半期	1	※	
	基礎鍵盤和声	1	半期	1	※	

注1. この項の科目は、入学後到達度テスト等の結果、補習が必要と判定された学生が受講しなければならない。

注2. ※1年次修了後、さらに補習が必要と判定された学生は2年次も受講しなければならない。

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次			履修単位		備考		
				I	II	III	小計	大計			
教養・基礎科目	文学	2	半期	2			8以上 18以上		音楽療法士養成に関する科目		
	美学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
	法学（日本国憲法）	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
	社会学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
	心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目		
	音響学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
	音楽心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目		
	生理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目		
	医学概論	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
	社会福祉	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目		
	情報処理演習Ⅱ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目		
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4			4以上		コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目		
	英語Ⅱ	4	通年		4						
	独語	4	通年		4				1ヵ国語4単位を選択必修とする		
	伊語	4	通年		4						
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1			2		教育職員免許状取得に関わる科目		
	体育実技	1	通年	1					教育職員免許状取得に関わる科目		
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目		
			4	通年		4					
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
		音楽史	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目	
		和声法Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
		和声法Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目	
		ソルフェージュ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
	選択必修科目	合唱Ⅰ	2	通年	2			12		音楽療法士養成に関する科目	
		副科声楽	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
		ピアノ伴奏法	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
		ピアノ特殊講義	2	半期		2					
		ピアノアンサンブルⅠ	2	通年	2						
	選択科目	ピアノアンサンブルⅡ	2	通年		2		6以上			
		民族音楽学	2	半期		2			44以上	諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2					
		管絃楽法	2	半期		2					
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
		合唱Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法概論	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
		音楽療法技法	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目	
		臨床心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
選択科目	副科器楽	2	通年	2			6以上		音楽療法士養成に関する科目		
		2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目		
	ピアノ伴奏法演習A	1	半期		1				音楽療法士養成に関する科目		
	ピアノ伴奏法演習B	1	半期		1				音楽療法士養成に関する科目		
	ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2					大学との単位互換科目		
	ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2				大学との単位互換科目		
	指揮法	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない		
	教育合奏	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない		
	卒業に必要な単位数									62単位以上	

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次			履修単位		備考	
				I	II	III	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2			8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	法学（日本国憲法）	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
	社会学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
情報処理演習Ⅱ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4			4 以上		1ヵ国語4単位を選択必修とする	
	英語Ⅱ	4	通年		4					
	独語	4	通年		4					
	伊語	4	通年		4					
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1					教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目	
			4	通年		4				
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		音楽史	4	通年	4					音楽療法士養成に関する科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					
		和声法Ⅱ	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
	選択必修科目	ソルフェージュ	2	通年	2			副科ピアノを履修しない場合は8履修する場合は10		教育職員免許状取得に関わる科目
		合唱Ⅰ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		器楽合奏Ⅰ	2	通年	2					
		器楽合奏Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		副科ピアノ	2	半期	2					副科ピアノを履修しない場合は副科声楽を2年間履修するものとする
		副科声楽	2	半期	2					
	選択科目	副科声楽	2	通年	2			副科ピアノを履修しない場合は10以上履修する場合は8以上		諸民族の音楽を含む
		民族音楽学	2	半期		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		管弦楽法	2	半期		2				
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		合唱Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		臨床心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		副科器楽	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		副科器楽	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法演習A	1	半期		1				音楽療法士養成に関する科目
	ピアノ伴奏法演習B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目		
	ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2				大学との単位互換科目		
	ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2			大学との単位互換科目		
	ピアノ伴奏法	2	半期		2			教育職員免許状取得に関わる科目		
ピアノ伴奏法	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
指揮法	2	通年	2				卒業に必要な単位数に含まない			
指揮法	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目			
指揮法	2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目			
教育合奏	2	通年		2			卒業に必要な単位数に含まない			
教育合奏	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目			
教育合奏	2	通年		2			卒業に必要な単位数に含まない			
卒業に必要な単位数									62 単位以上	

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次			履修単位		備考	
				I	II	III	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2			8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	法学（日本国憲法）	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	社会学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
情報処理演習Ⅱ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4			4 以上		1ヵ国語4単位を選択必修とする	
	英語Ⅱ	4	通年		4					
	独語	4	通年		4					
	伊語	4	通年		4					
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1					教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4			26		音楽療法士養成に関する科目
			4	通年		4				
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		音楽史	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		ソルフェージュ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
	選択必修科目	器楽合奏Ⅰ	2	通年	2			14		
		器楽合奏Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		副科ピアノ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		副科声楽	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		フルートオーケストラⅠ	2	通年	2					
		フルートオーケストラⅡ	2	通年		2				
		選択科目	民族音楽学	2	半期		2			4 以上
	楽曲分析Ⅱ		2	半期		2				
	管弦楽法		2	半期		2				
	鍵盤和声Ⅰ		2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	鍵盤和声Ⅱ		2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目	
	合唱Ⅱ		2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法概論		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅰ		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅱ		2	半期	2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法各論Ⅲ		2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目	
	音楽療法技法		2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目	
	臨床心理学		2	半期	2				教職課程履修者は選択できない 音楽療法士養成に関する科目	
	副科器楽		2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目	
			2	通年		2			音楽療法士養成に関する科目	
	ピアノ伴奏法演習A		1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目	
	ピアノ伴奏法演習B		1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目	
	ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2				大学との単位互換科目		
ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2			大学との単位互換科目			
ピアノ伴奏法	2	半期		2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない			
指揮法	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない			
教育合奏	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない			
卒業に必要な単位数									62 単位以上	

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科 科目名	授業科目名	規定 単位	履修 年限	履修年次			履修単位		備考	
				I	II	III	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2			8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	法学（日本国憲法）	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
	社会学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目	
情報処理演習Ⅱ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4			4 以上		1ヵ国語4単位を選択必修とする	
	英語Ⅱ	4	通年		4					
	独語	4	通年		4					
	伊語	4	通年		4					
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目		
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目	
			4	通年		4				
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		音楽史	4	通年	4					音楽療法士養成に関する科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					
		和声法Ⅱ	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
	ソルフェージュ	2	通年	2				教育職員免許状取得に関わる科目		
	合唱Ⅰ	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目		
	選択必修科目	器楽合奏Ⅰ	2	通年	2			10		
		器楽合奏Ⅱ	2	通年		2				
		副科ピアノ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		副科声楽	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	選択科目	民族音楽学	2	半期		2		4 以上		諸民族の音楽を含む
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		管弦楽法	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		合唱Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		臨床心理学	2	半期	2					教職課程履修者は選択できない
副科器楽		2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目	
		2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
ピアノ伴奏法演習A	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目			
ピアノ伴奏法演習B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目			
ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2				大学との単位互換科目			
ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2			大学との単位互換科目			
ピアノ伴奏法	2	半期		2			教育職員免許状取得に関わる科目			
指揮法	2	通年	2				音楽療法士養成に関する科目			
	2	通年		2			卒業に必要な単位数に含まない			
	2	通年		2			教育職員免許状取得に関わる科目			
卒業に必要な単位数									62 単位以上	

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科 科目名	授業科目名	授業名	規定 単位	履修 年限	履修年次			履修単位		備考
					I	II	III	小計	大計	
教養・基礎科目	文学		2	半期	2			8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目
	美学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	法学（日本国憲法）		2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	社会学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	心理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	音響学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	音楽心理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	生理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	医学概論		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	社会福祉		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	情報処理演習Ⅰ		2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目
情報処理演習Ⅱ		2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語Ⅰ		4	通年	4			4 以上	18 以上	コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目
	英語Ⅱ		4	通年		4				
	独語		4	通年		4				1ヵ国語4単位を選択必修とする
	伊語		4	通年		4				
保健体育科目	保健体育講義		1	半期	1			2	18 以上	教育職員免許状取得に関わる科目
	体育実技		1	通年	1					教育職員免許状取得に関わる科目
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4			26	44 以上	音楽療法士養成に関する科目
		作編曲法	2	通年		2				
		音楽史	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		和声法Ⅱ	2	通年		2				
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		ソルフェージュ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	選択必修科目	合唱Ⅰ	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
		副科声楽	2	通年		2				
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目		
		通奏低音奏法Ⅰ	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
		古楽研究	鍵盤音楽史	2	通年		4	個人授業 20分		
	選択科目	古楽合奏Ⅰ	2	通年	2			大学との単位互換科目		
		古楽合奏Ⅱ	2	通年		2		大学との単位互換科目		
		民族音楽学	2	半期		2		諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目		
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目		
		管弦楽法	2	半期		2		個人授業 20分		
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2		大学との単位互換科目		
		通奏低音奏法Ⅱ	2	通年		2		大学との単位互換科目		
		古楽研究	古楽概説	4	通年		4	諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目		
			中世およびルネサンス音楽	4	通年		4	音楽療法士養成に関する科目		
		ピアノ特殊講義	2	半期		2		個人授業 20分		
		合唱Ⅱ	2	通年		2		大学との単位互換科目		
		音楽療法概論	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目				
音楽療法技法	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目				
臨床心理学	2	半期	2			教職課程履修者は選択できない 音楽療法士養成に関する科目				
副科ピアノ	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目				
副科器楽	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目				
ピアノ伴奏法演習A	1	半期		1		音楽療法士養成に関する科目				
ピアノ伴奏法演習B	1	半期		1		音楽療法士養成に関する科目				
ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2			大学との単位互換科目				
ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2		大学との単位互換科目				
ピアノ伴奏法	2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない				
指揮法	2	通年	2			教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない				
教育合奏	2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない				
卒業に必要な単位数										62 単位以上

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科 科目名	授業科目名	授業名	規定 単位	履修 年限	履修年次			履修単位		備考
					I	II	III	小計	大計	
教養・基礎科目	文学		2	半期	2			8 以上	18 以上	音楽療法士養成に関する科目
	美学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	法学（日本国憲法）		2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目
	社会学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	心理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	音響学		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	音楽心理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	生理学		2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
	医学概論		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
	社会福祉		2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
外国語科目	情報処理演習Ⅰ		2	半期	2			教育職員免許状取得に関わる科目		
	情報処理演習Ⅱ		2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目		
	英語Ⅰ		4	通年	4		4	4 以上	コミュニケーションを含む教育職員免許状取得に関わる科目	
	英語Ⅱ		4	通年		4				
独語		4	通年		4					
伊語		4	通年		4					
保健体育科目	保健体育講義		1	半期	1			2	教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技		1	通年	1				教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4			26	44 以上	音楽療法士養成に関する科目
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		音楽史	4	通年	4					音楽療法士養成に関する科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅱ	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					音楽療法士養成に関する科目
		ソルフェージュ	2	通年	2					大学との単位互換科目
	選択必修科目	合唱Ⅰ	2	通年	2			大学との単位互換科目		
		古楽合奏Ⅰ	2	通年	2			大学との単位互換科目		
		古楽合奏Ⅱ	2	通年		2		大学との単位互換科目		
		古楽研究	鍵盤音楽史	4	通年		4		音楽療法士養成に関する科目	
			古楽概説	4	通年		4		音楽療法士養成に関する科目	
			中世およびルネサンス音楽	4	通年		4		音楽療法士養成に関する科目	
	副科ピアノ	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目			
	選択科目	副科声楽	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目		
		民族音楽学	2	半期		2		諸民族の音楽を含む		
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2		教育職員免許状取得に関わる科目		
		管弦楽法	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目		
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目		
		通奏低音奏法Ⅱ	2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目		
		古楽研究	鍵盤音楽史	4	通年		4		音楽療法士養成に関する科目	
			古楽概説	4	通年		4		個人授業 20 分	
			中世およびルネサンス音楽	4	通年		4		大学との単位互換科目	
		合唱Ⅱ	2	通年		2		選択必修科目として履修したものは選択できない		
		音楽療法概論	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2		音楽療法士養成に関する科目		
		音楽療法技法	2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
		臨床心理学	2	半期	2			教職課程履修者は選択できない		
副科器楽			2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目		
		2	通年		2		音楽療法士養成に関する科目			
ピアノ伴奏法演習 A	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目			
ピアノ伴奏法演習 B	1	半期		1			音楽療法士養成に関する科目			
ウィンドアンサンブルⅠ	2	通年	2				大学との単位互換科目			
ウィンドアンサンブルⅡ	2	通年		2			大学との単位互換科目			
ピアノ伴奏法	2	半期		2			教育職員免許状取得に関わる科目			
指揮法		2	通年	2			音楽療法士養成に関する科目			
		2	通年		2		卒業に必要な単位数に含まない			
		2	通年		2		教育職員免許状取得に関わる科目			
卒業に必要な単位数										62 単位以上

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次			履修単位		備考	
				I	II	III	小計	大計		
教養・基礎科目	文学	2	半期	2			8 以上 18 以上		音楽療法士養成に関する科目	
	美学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	法学（日本国憲法）	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
	社会学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	音響学	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	音楽心理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	生理学	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目	
	医学概論	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	社会福祉	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目	
	情報処理演習Ⅰ	2	半期	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目	
情報処理演習Ⅱ	2	半期		2			音楽療法士養成に関する科目			
外国語科目	英語Ⅰ	4	通年	4			4 以上		1ヵ国語4単位を選択必修とする	
	英語Ⅱ	4	通年		4					
	独語	4	通年		4					
	伊語	4	通年		4					
保健体育科目	保健体育講義	1	半期	1			2		教育職員免許状取得に関わる科目	
	体育実技	1	通年	1					教育職員免許状取得に関わる科目	
専門教育科目	必修科目	専門科目	4	通年	4		26		音楽療法士養成に関する科目	
			4	通年		4				
		作編曲法	2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		音楽史	4	通年	4					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目
		和声法Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析Ⅰ	4	通年	4					音楽療法士養成に関する科目
	選択必修科目	ソルフェージュ	2	通年	2			14		教育職員免許状取得に関わる科目
		合唱Ⅰ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
		副科ピアノ	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
			2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		ピアノ伴奏法	2	半期		2				教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		合唱Ⅱ		通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		声楽アンサンブルⅠ	2	通年	2					
		声楽アンサンブルⅡ	2	通年		2				
		声楽特殊演習	2	半期		2				
	選択科目	民族音楽学	2	半期		2		4 以上 44 以上		諸民族の音楽を含む 教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		楽曲分析Ⅱ	2	半期		2				
		管弦楽法	2	半期		2				
		鍵盤和声Ⅰ	2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目
		鍵盤和声Ⅱ	2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法概論	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅰ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅱ	2	半期	2					音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法各論Ⅲ	2	半期		2				音楽療法士養成に関する科目
		音楽療法技法	2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目
臨床心理学		2	半期	2					教職課程履修者は選択できない 音楽療法士養成に関する科目	
副科器楽		2	通年	2					音楽療法士養成に関する科目	
		2	通年		2				音楽療法士養成に関する科目	
ピアノ伴奏法演習A		1	半期		1				音楽療法士養成に関する科目	
ピアノ伴奏法演習B		1	半期		1				音楽療法士養成に関する科目	
ウィンドアンサンブルⅠ		2	通年	2					大学との単位互換科目	
ウィンドアンサンブルⅡ		2	通年		2				大学との単位互換科目	
指揮法		2	通年	2					教育職員免許状取得に関わる科目 音楽療法士養成に関する科目 卒業に必要な単位数に含まない	
教育合奏		2	通年		2				教育職員免許状取得に関わる科目 卒業に必要な単位数に含まない	
卒業に必要な単位数									62 単位以上	

※ⅠとⅡがあるものは必ずⅠの単位を終了後Ⅱを履修すること（「音楽療法各論」はⅠとⅡ同年次に履修可）。

学科 科目名	授業科目名	規定 単位	履 修 年 限	履修年次			備考
				I	II	III	
教職に関する科目 (長期履修学生)	教師論	2	半期	2			
	教育原理	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目
	教育史	2	半期	2			
	教育心理学	2	半期	2			
	発達心理学	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目
	音楽科教科教育法	2	半期	2			音楽療法士養成に関する科目
	道德教育の研究	2	半期	2			
	特別活動	1	半期	1			
	教育方法論	2	半期	2			
	生徒指導	2	半期	2			
	教育相談	2	半期	2			
	教育実習	5	半期		5		事前・事後指導1単位を含む
	教職実践演習	2	半期		2		

1 教育職員免許法施行規則に定める科目と本学で開講する科目

(1)教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目と本学で開講する科目

教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
日本国憲法	2	教養・基礎科目	法学（日本国憲法）	2
体育	2	保健体育科目	体育実技	1
			保健体育講義	1
外国語コミュニケーション	2	外国語科目	英語 I	4
情報機器の操作	2	教養・基礎科目	情報処理演習 I	2
単位数合計	8	単位数合計		10

(2)教科に関する科目と本学で開講する科目

この表では、教育職員免許法施行規則に定める各科目区分において履修が義務づけられる必要最低限の科目と単位数を示す。これらの科目の中には卒業要件単位に含まれないものもあるが、教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
ソルフェージュ	10	専門教育 科目	ソルフェージュ	2
			鍵盤和声 I	2
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）			合唱 I（日本の伝統的な歌唱を含む※）	2
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）			ピアノ伴奏法	2
			教育合奏（和楽器を含む※）	2
指揮法			指揮法	2
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）			音楽史	4
			和声法 I	2
			和声法 II	2
			作編曲法	2
	楽曲分析 I	4		
	民族音楽学（諸民族の音楽を含む）	2		

※教職課程履修者は、教育合奏／教育合奏『和楽器（長唄）』を履修しなければならない。

(3)教職に関する科目と本学で開講する科目

卒業要件単位には含まれないが、教職課程履修者は全ての必修科目を履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			本学で開講する科目			
科目	各科目が定める必要	最低修得単位数	学科目	科目	単位数	
					必修	選択
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、サービス及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職に関する科目	教師論	2	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	4		教育原理	2	
				教育史		2
				教育心理学	2	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法 ・道徳の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4		発達心理学		2
				音楽科教科教育法	2	
				道徳教育の研究	2	
				特別活動	1	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	4		教育方法論	2	
				生徒指導	2	
教育実習		5	教育実習 （事前・事後指導1単位を含む）	5		
教職実践演習		2	教職実践演習	2		
単位数合計		21	単位数合計		28	

(4)教科又は教職に関する科目と本学で開講する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目区分		本学で開講する科目		
科目	最低修得単位数	学科目	科目	単位数
教科又は教職に 関する科目	4	教科に関 する科目	10 単位超過分の科目	4
		教職に関 する科目	21 単位超過分の科目	

2 教育実習を履修するための条件

2年次で教育実習を履修するためには、1年次修了までに下表に定める科目の単位を取得しなければならない。

科目	単位数	科目	単位数
教師論	2	特別活動	1
教育原理	2	教育方法論	2
教育心理学	2	生徒指導	2
音楽科教科教育法	2	教育相談	2
道徳教育の研究	2		
単位数合計			17

3 介護等体験の概要

(1)介護等体験の義務づけ

中学校教諭の免許状を取得しようとする場合には、介護等体験を行うことが義務づけられている。

(2)介護等体験の受入施設及び日数

特別支援学校（盲・聾・養護学校） 2～3年次において2日間

社会福祉施設（高齢者施設等） 2～3年次において連続して5日間

(3)介護等体験の内容

介護等体験とは、「障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験」であるが、具体的には、介護や介助のほか、高齢者や障害者の話し相手、散歩の付添い、あるいは掃除や洗濯などの施設職員の仕事の補助等、幅広い体験が想定される。

<資料>

1 免許状の種類

課程認定を受けた学科	免許状の種類
音楽科	中学校教諭二種免許状（教科≪音楽≫）

2 免許状取得の条件

(1)本学を卒業し短期大学士の学位を有すること。(基礎資格)

(2)下表に従って、規定された単位を取得すること。

教育職員免許状を取得するために必要とする最低修得単位数

科目区分	中二種
教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8
教科に関する科目	10
教職に関する科目	21
教科又は教職に関する科目	4

音楽療法士称号認定に関する表(長期履修学生)

音楽療法 演習・実習に関する科目 (履修計画表⑥に掲載されていない科目)

⑫-1

学科目名	授業科目名	規定 単位	履 修 年 限	履修年次			備考
				I	II	III	
音楽療法 演習・実習に 関する科目	音楽療法総合演習	2	通年		2		卒業に必要な単位数に含まない
	音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)	3			3		卒業に必要な単位数に含まない

音楽療法士(2種)養成に関する科目

⑫-2

学科目名	科目群	授業科目名	規定 単位	単位数		備考
				必修	選択	
音楽に関する分野	理論に関する科目	和声法Ⅰ	18	2		
		和声法Ⅱ		2		
		作編曲法		2		
		音楽史		4		
		民族音楽学			2	
		音楽心理学		2		
	実技に関する科目	専門科目(ピアノ、器楽または声楽)		4		
		ソルフェージュ		2		
		鍵盤和声Ⅰ		2		
		鍵盤和声Ⅱ			2	
		合唱Ⅰ		2		
		合唱Ⅱ			2	
		ピアノ伴奏法		2		ピアノ・声楽専門生以外は卒業に必要な単位数に含まない
		ピアノ伴奏法演習A			1	
		ピアノ伴奏法演習B			1	
		指揮法			2	卒業に必要な単位数に含まない
		副科ピアノ			4	
		副科声楽			2	
副科器楽		2				
音楽療法に関する分野		音楽療法概論	8	2		
		音楽療法各論Ⅰ		2		
		音楽療法各論Ⅱ		2		
		音楽療法各論Ⅲ		2		
		音楽療法技法		2		
		音楽療法総合演習		2		
音楽療法の関連分野(教育、福祉、医学・看護、心理に関する科目)	教育に関する科目	教育原理	12	2		卒業に必要な単位数に含まない
		音楽科教科教育法			2	卒業に必要な単位数に含まない
	福祉に関する科目	社会福祉		2		
		医学・看護に関する科目		医学概論	2	
	心理に関する科目	生理学			2	
		心理学			2	
	臨床心理学	2				
	発達心理学	2		卒業に必要な単位数に含まない		
音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)		音楽療法実習 (事前・事後指導1単位を含む)	3	3		施設介護実習、社会福祉施設等体験学習を含む
合 計		41 単位以上		49	24	

なお、上記「音楽療法士(2種)養成に関する科目」に掲載されていない教養・基礎科目(「文学」「美学」「法学(日本国憲法)」「社会学」「音響学」「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」)の中から「情報処理演習Ⅰ」を含み4単位取得することも、併せて義務づけられる。

補習授業科目(長期履修学生)

補習授業科目(長期履修学生)

⑬

学科目名	授業科目名	規定単位	履修年限	履修年次			備考
				I	II	III	
補習科目	基礎和声	2	通年	2	※		
	基礎ソルフェージュ	1	半期	1	※		
	基礎鍵盤和声	1	半期	1	※		

注1. この項の科目は、入学後到達度テスト等の結果、補習が必要と判定された学生が受講しなければならない。

注2. ※1年次修了後、さらに補習が必要と判定された学生は2年次も受講しなければならない。

学 科 目 名	授業科目名	規 定 単 位	履修単位数			備 考
			ピ ア ノ 専 門	器 楽 専 門	声 楽 専 門	
専 攻 科	必 修 科 目	専門実技	6	6		
		アンサンブル	4	4		
		特殊研究	4	4		
		修了演奏	4	4		
		音楽理論	4	4		
		作曲家作品研究	2	2		
音 楽 科	選択必修科目	副科ピアノ	4		4	
		副科声楽	4	4	4	
	選 択 科 目	副科器楽	4	4		
		合唱Ⅱ	2	2		
		ピアノ特殊講義	2	2		
		ピアノ伴奏法	2	2		
		ピアノ伴奏法演習A	1	1		
		ピアノ伴奏法演習B	1	1		
		声楽特殊演習	2	2		
		フルートオーケストラⅠ	2	2		
		フルートオーケストラⅡ	2	2		
		声楽アンサンブルⅡ	2		2	
		英語Ⅱ	4	4		
		独語	4	4		
		伊語	4	4		
		美学	2	2		
		生理学	2	2		
		社会学	2	2		
		民族音楽学	2	2		
		音響学	2	2		
音楽療法概論	2	2				
修了に必要な単位数			30 単 位 以 上		器楽専門生は32単位以上	

